

番号	件名	主管部課
1	<a href="#">令和5年度行政評価の結果について</a>	[総合政策部] 政策審議室
2	<a href="#">「総合計画実施計画」(令和6～8年度)策定方針について</a>	[総合政策部] 政策審議室
3	<a href="#">認知症事故救済事業と検索支援アプリの導入について</a>	[保健福祉部] 高齢福祉課
4	<a href="#">宇都宮産農産物PR・販路拡大について ～産直ECサイトの活用・「ユリ」のブランド認定～</a>	[経済部] 農林生産流通課
5	<a href="#">中央卸売市場賑わいエリア整備に係る事業者の公募開始について</a>	[経済部] 中央卸売市場
6	<a href="#">都市再生推進法人の指定について</a>	[都市整備部] NCC推進課 都心部まちづくり推進室
7	<a href="#">「宮デジサポーター」の募集について</a>	[総合政策部] デジタル政策課

※ 上記件名を左クリックしていただくと、該当ページに遷移できます。  
(後日、公表資料を市HPにおいて掲載)

番号	件名	主管部課
8	<a href="#">LRT沿線におけるデジタルサイネージとWi-Fiの運用開始について</a>	[総合政策部] デジタル政策課
9	<a href="#">脱炭素化推進に係る連携協定の締結について</a>	[環境部] 環境創造課 カーボンニュートラル推進室
10	<a href="#">芳賀・宇都宮LRT開業記念事業 開業日当日スケジュール及びキッズ・ジュニア先行乗車企画等について</a>	[建設部] LRT整備課 協働広報室
11	<a href="#">「令和5年度宇都宮市総合防災訓練」について</a>	[行政経営部] 危機管理課
12	<a href="#">「イノベーションmiyaユース会議事業」の実施結果について</a>	[子ども部] 子ども政策課
13	<a href="#">東京都内のオープンイノベーションオフィス「SENQ（センク）」の パブリックパートナーへの参画について</a>	[経済部] 産業政策課
14	<a href="#">MICEプロモーション動画について</a>	[経済部] 都市魅力創造課
15	<a href="#">「スパークリング泉水」について</a>	[上下水道局] 経営企画課

# 令和5年度「行政評価」の結果について

総合政策部 政策審議室

# 令和5年度「行政評価」の結果について

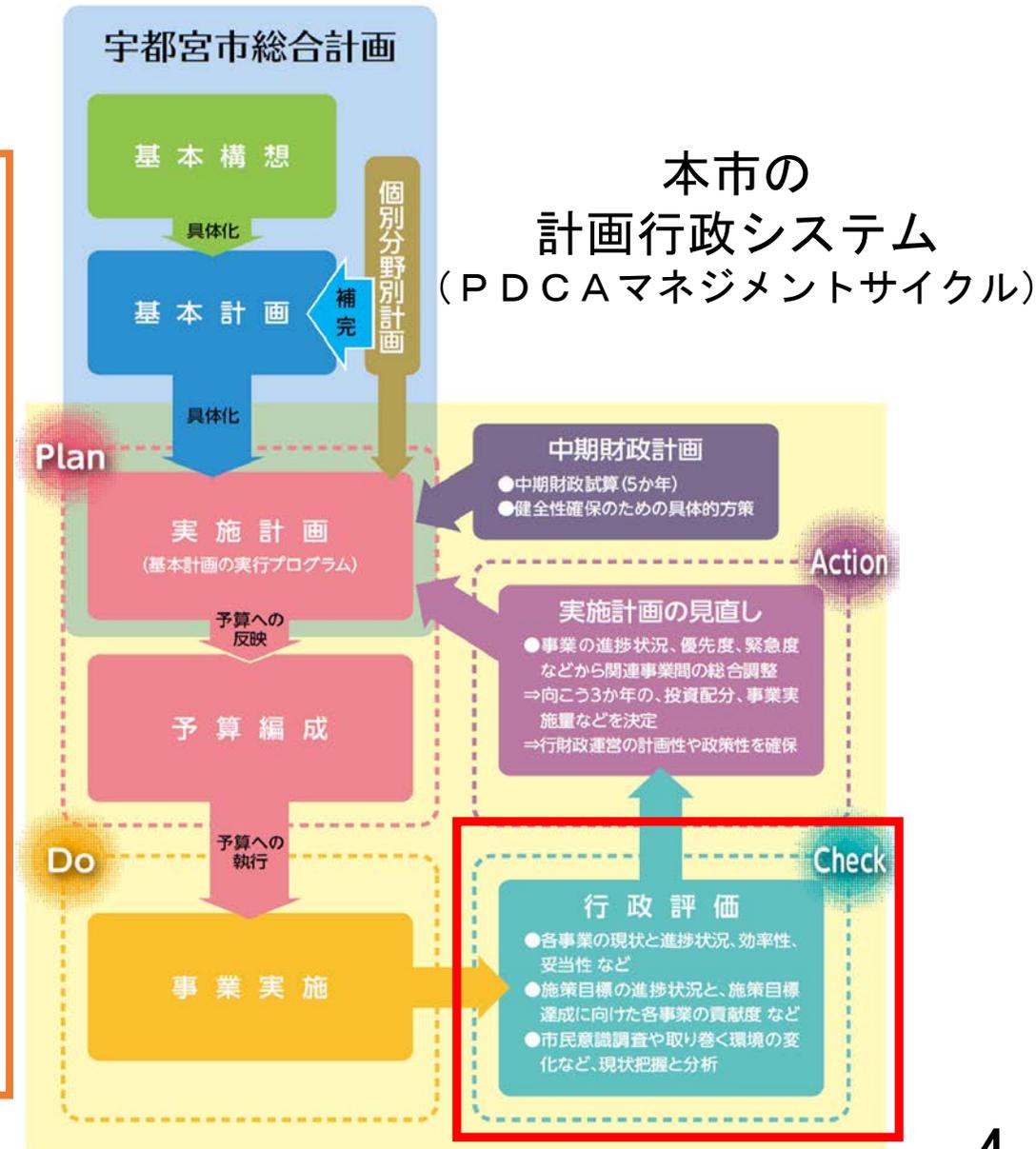
## 令和5年度「行政評価」を実施し、市民サービスの更なる向上に取り組んでいます。

本市では、「第6次宇都宮市総合計画」を着実に推進するため、「PDCA（※）」のマネジメントサイクルを実施しており、この度、前期基本計画の最終年度である令和4年度に実施した施策・事業の「行政評価」の結果をとりまとめました。

今回の主な評価結果については、昨年度に実施した施策において、9割以上が「順調」または、「概ね順調」に進捗しております。

今後とも、「スーパースマートシティ」の実現を目指し、今回の評価結果等を活用し、総合計画後期基本計画（令和5～9年度）を推進し、各施策・事業の効果を高めてまいります。

※ Plan(各種計画等の策定)－Do(事業の実施)－Check(行政評価)－Action(事業の見直し等)

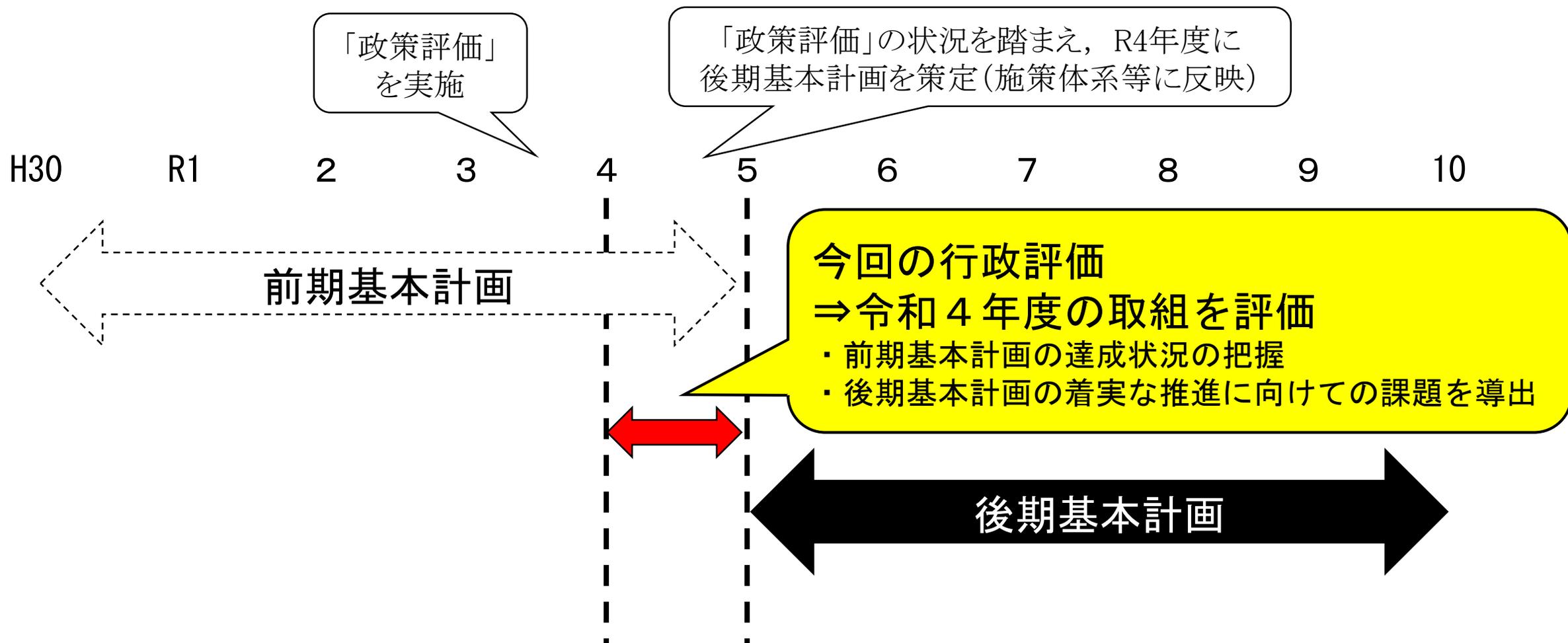


## 1 本市の行政評価の概要

「第6次宇都宮市総合計画前期基本計画」（以下、「基本計画」という。）で掲げた長期的な目標の達成度を包括的・体系的に評価するため、行政評価は、「政策評価」「施策評価」「事業評価」の3階層で構成する。

評価の種類	概要
<b>政策評価</b> (5年に1度実施)	基本計画の政策体系に基づき、計画に掲げた政策（基本施策）の目標の達成度や施策の進捗状況などに基づき、評価を実施し、今後の政策の方向性を検討するもの（令和3年度に実施済）
<b>施策評価</b> (毎年実施)	基本施策に連なる各施策について、施策の進捗状況や市民満足度の推移などを踏まえて、施策の課題抽出や今後の方向性を検討するもの
<b>事業評価</b> (毎年実施)	各事業について、施策目標を達成するために何が有効であるかという視点から、今後の取組方針を検討するもの

## 2 「総合計画」の計画期間と「行政評価」について



## 3 「施策評価」の評価方法

- 各施策について、下記①～④の4つの評価指標に基づいて多角的・総合的な評価を実施
- 評価は、点数化による定量的な評価によって客観性を確保
- 「基本計画」の体系に基づき、「令和4年度」に実施した事業を対象として、評価を実施

### 《評価指標の概要》

評価指標	概要
①産出指標の達成度	「基本計画」に掲げる施策指標の達成度を評価
②成果指標の達成度	
③市民満足度の推移	市民意識調査結果において、各施策の満足度について「満足」又は「やや満足」と回答があった割合（市民満足度）の推移を評価
④主要な構成事業の進捗状況	「基本計画」の「まちづくり好循環プロジェクト」や主要事業から、主要な構成事業として選択した事業の進捗状況を評価

※ 新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」という。）を踏まえた評価

令和4年度においても、感染症の状況を踏まえて、事業の中止や規模縮小などの影響があることから、それらの影響を受けた施策指標（産出指標、成果指標）については、定量的に評価せず、その他の指標（市民満足度、主要な構成事業の達成状況）をもとに、総合評価を行った。

## 4 「施策評価」結果の総括（詳細は **別紙1**）

### ア 進捗状況

評価区分	R5 施策数(割合)	R4 施策数(割合)
順調	17 (20.0%)	11 (12.9%)
概ね順調	64 (75.3%)	69 (81.2%)
やや遅れ	4 (4.7%)	5 (5.9%)
計	85 (100.0%)	85 (100.0%)

### 【結果の概況】

- 「順調」，「概ね順調」と評価された施策が9割以上を占めている。  
(81/85施策, 95.3%)
- 「やや遅れ」となった施策については，「安心して妊娠・出産できる環境の充実」，「子育て支援の充実」，「幼児教育の推進」，「学校・家庭・地域が相互に連携・協働した教育活動の充実」の4施策であった  
(4/85施策, 4.7%)

## ○ 総合評価が「順調」となった施策（17施策）

- ・ Iの柱（子育て・教育・学習分野）  
「教育環境の充実」，「高校，高等教育の充実・支援」，「自己を磨き社会を支える学習の推進」
- ・ IIの柱（健康・福祉・医療分野）  
「地域医療体制の充実」，「地域包括ケアシステムの構築・推進」
- ・ IIIの柱（安心・協働・共生分野）  
「危機に対する体制・都市基盤の強化」，「食品の安全性の向上」
- ・ IVの柱（魅力・交流・文化分野）  
「都市ブランド戦略の推進」，「移住・定住の促進」
- ・ Vの柱（産業・環境分野）  
「流通機能の充実」，「農林業を支える担い手の確保・育成」
- ・ VIの柱（都市空間・交通分野）  
「地域特性に応じた土地利用の推進」，「地域特性に応じた安全で快適な市街地の形成」，  
「安定した上下水道事業の推進」
- ・ 行政経営基盤（行政経営分野）  
「地区行政の推進」，「財政基盤の確立」，「情報化の推進」

## ○ 総合評価が「やや遅れ」となった施策（4施策）

- ・ Iの柱（子育て・教育・学習分野）  
「安心して妊娠・出産できる環境の充実」，「子育て支援の充実」，  
「幼児教育の推進」，「学校・家庭・地域が相互に連携・協働した教育活動の充実」

# 令和5年度「行政評価」の結果について

## イ 各評価指標の結果

区分	産出指標		成果指標		市民満足度		主要な構成事業	
	R5	R4	R5	R4	R5	R4	R5	R4
A評価	30 (35.3%)	29 (49.1%)	25 (29.4%)	26 (35.6%)	20 (23.5%)	3 (3.5%)	0 (0%)	0 (0%)
B評価	32 (37.6%)	29 (49.1%)	47 (55.3%)	41 (56.2%)	53 (62.4%)	68 (80.0%)	85 (100%)	85 (100%)
C評価	5 (5.9%)	1 (1.8%)	5 (5.9%)	6 (8.2%)	12 (14.1%)	14 (16.5%)	0 (0%)	0 (0%)
計	67 (100%)	59 (100%)	77 (100%)	73 (100%)	85 (100%)	85 (100%)	85 (100%)	85 (100%)
感染症による 評価不適	18	26	8	12				

### 【結果の概況】

- 「産出指標」と「成果指標」とともに、感染症による評価不適となった事業が、令和4年度と比べて減少しており、A評価とB評価が増加していることに加え、「市民満足度」がA評価となった施策が、令和4年度の評価と比べて3件から20件へ増加した。

【進捗状況が「やや遅れ」となった4施策の要因と「今後の取組の方向性」】

施策名	◆「やや遅れ」となっている要因 ⇒：今後の取組の方向性
<p>安心して妊娠・ 出産できる環境 の充実</p>	<p><b>成果指標：「精神的にイライラしたり，育児に負担を感じる人の割合」</b></p> <p>◆ 核家族化や地域とのつながりの希薄化，ライフスタイルの多様化等により，子育てに関する支援を受けにくくなっていることに加え，長期化する感染症の影響（出産に係る付添いの制限等）による周囲からの孤立など，関係性の希薄化が顕在化し，子育て家庭の不安等が継続しているものと考えられる。 （※H28基準値10.5%⇒R4目標値0%，R4実績値10.2%）</p> <p><b>市民満足度</b></p> <p>◆ 妊娠・出産する前の段階からの支援の充実が求められている可能性がある。 （※満足度の「わからない」の回答割合（46.5%）が高い点にも留意が必要）</p> <p>⇒ きめ細かな相談・支援の継続による，精神的負担の軽減</p>
<p>子育て支援の 充実</p>	<p><b>成果指標：「子育てに不安や悩みを持つ人の割合」</b></p> <p>◆ 共働き世帯の増加などによる保育ニーズの高まりはもとより，就業形態の多様化などによる様々な保育サービスが求められていることや，長期化する感染症の影響（親子交流の場の利用一部制限）により，子育てに関する不安や悩みが，解消には至らないものと考えられる。 （※H28基準値54.6%⇒R4目標値30%，R4績値51.6%）</p> <p>⇒ 子育てに関する相談体制の充実，子育て支援施策・事業の認知度向上</p>

# 令和5年度「行政評価」の結果について

施策名	◆：「やや遅れ」となった要因 ⇒：今後の取組の方向性
<b>幼児教育の推進</b>	<p><b>市民満足度</b></p> <p>◆ 感染症の影響により、教育・保育施設での各種活動（小学生と、近隣の幼稚園・保育園に通う子どもとの交流活動等）の自粛などにより、満足度が低下した可能性がある。</p> <p>（※満足度の「わからない」の回答割合（57.6%）が高い点にも留意が必要）</p> <p>⇒ 感染症対策を講じた各種活動の実施や、必要なサービスを利用したいときに利用できる環境の整備</p>
<b>学校・家庭・地域が相互に連携・協働した教育活動の充実</b>	<p><b>市民満足度</b></p> <p>◆ 感染症対策に柔軟に対応しながら、地域における教育活動を実施したが、規模の縮小や一時休止などにより、満足度が低下した可能性がある。</p> <p>（※満足度の「わからない」の回答割合（51.5%）が高い点にも留意が必要）</p> <p>⇒ 学校・家庭・地域が連携した教育活動の活動機会の確保、更なる情報発信</p>

⇒ 「やや遅れ」となった「子ども・教育」関連施策については、「後期基本計画」において、新設・拡充した戦略事業「女性が輝ける環境づくりの推進」、「若年層を中心とした移住・定住の更なる促進」など、あらゆる機会を通して、効果的に取組を推進し、PRしていく。

## 5 「事業評価」結果の総括

### ア 進捗状況

評価区分	R 5 事業数 (割合)	R 4 事業数 (割合)
計画以上	4 ( 0. 5%)	5 ( 0. 6%)
計画どおり	7 6 3 ( 9 0. 4%)	7 0 0 ( 8 1. 6%)
計画より遅れ	4 ( 0. 5%)	3 ( 0. 4%)
感染症の影響による変更有	7 3 ( 8. 6%)	1 5 0 ( 1 7. 4%)
計	8 4 4※ ( 1 0 0. 0%)	8 5 8 ( 1 0 0. 0%)

※ R 4 と R 5 の事業数の違いは、事業の統廃合等によるもの

### 【結果の概況】

- ・ 感染症による影響は、令和4年度は150事業（全事業の約2割）で予定していた事業の中止縮小などの変更が生じていたが、今年度においては、73事業（全事業の約1割以下）となり、「計画どおり」となった事業が増加した。
- ・ イベントや各種講座などにおいては、人数制限を行い実施回数を増加、WEBによる配信など、感染症対策を講じながら市民サービスの維持向上に取り組んだ。

## 6 「前期基本計画」（平成30年度～令和4年度）の「行政評価」の総括

- 全85施策については、5年間を通じて、全体的な傾向としては、総合評価が「順調」・「概ね順調」の施策が9割以上を占め、取組が着実に推進された一方で、総合評価が下がった「子育て・教育分野」や「福祉分野」、「産業分野（就労・雇用等）」の施策もあり、これらの施策では感染症などにより、社会生活の変化による子育て家庭などの孤独・孤立の顕在化・深刻化、非正規雇用を中心とした不安定な就業など市民の不安感が高まっているなど、市民生活や事業活動への影響が大きい分野であることが考えられる。
- 事業評価については、5年間を通じて、全体の概ね9割（1年度あたり平均750事業程度）が「計画以上」・「計画どおり」となっていると同時に、「計画より遅れ」となった事業は1%未満（5事業以下）である。
- また、効果的・効率的な事業となるよう、事業の「拡大」による市民サービスの向上やサービス手法の変更等の「改善」など、見直しを行った事業は、毎年度約1割（100事業程度）あった。

## 7 今後の取組

### (1) 評価結果等の活用

- ・ 評価の結果については、評価結果から得られた、各施策の進捗状況や課題を「総合計画実施計画」の策定や予算編成等に活用し、「後期基本計画」を着実に推進していく。
- ・ 「後期基本計画」の推進にあたっては、今回の評価結果を踏まえ、目標の達成に向け、分野横断的な視点に立ち、各施策・事業の効果を高め、本市が目指すまちの姿である「スーパースマートシティ」の実現に取り組んでいく。

### (2) 「行政評価」の実施手法の見直しについて

「後期基本計画」における施策体系に即したものとするとともに、施策を取り巻く背景、社会潮流や国・県の動向、課題や市民ニーズ等を踏まえた対応方針を効果的に導出できるよう、ICT等の活用をはじめ、「市民意識調査」（市民満足度）の分析方法の見直しなど、より有効な評価方法を構築する。

## 【今後のスケジュール】

令和5年 8月 中旬 「施策カルテ」及び「事業評価」一覧の公表  
市ホームページ，行政情報センター等で公開

# 「総合計画実施計画」（令和6～8年度） 策定方針について

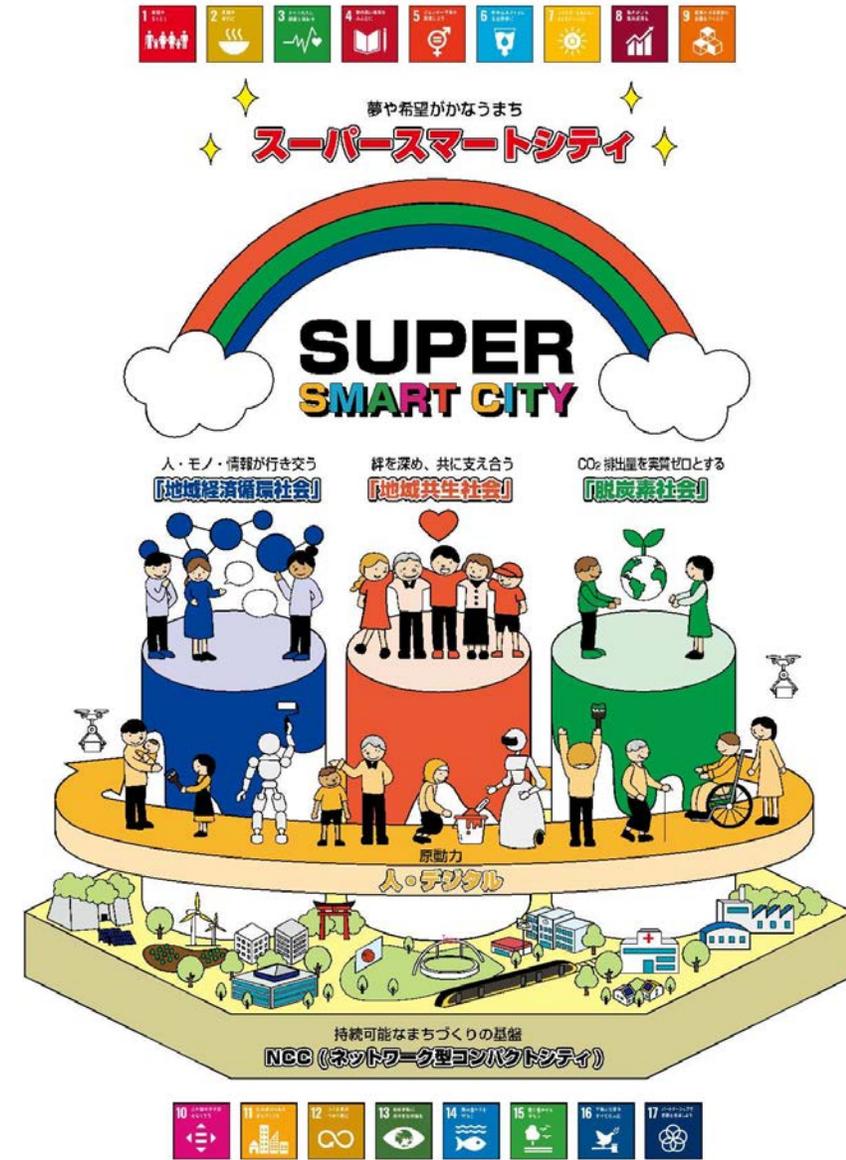
総合政策部 政策審議室

# 「スーパースマートシティ (SSC)」の実現に向け、今後3か年で優先的に取り組む施策・事業の方向性を明らかにしました。

「第6次宇都宮市総合計画後期基本計画」に掲げた施策・事業を具体化する「実施計画」の策定に向けた考え方を示すため、今後の3か年における予算編成及び事務執行の指針とする「総合計画実施計画」の策定方針を決定しました。

本市においては、総合計画で掲げた、目指すまちの姿である「SSC」の実現に向け、都市の装置としてのLRTをフル活用し、「地域共生」・「地域経済循環」・「脱炭素」の3つの社会の構築と、その基盤となる「NCC」の形成を更に前進させるため、これらに資する取組に優先化・重点化を図ってまいります。

また、まちづくりの原動力として、「デジタル」を活用していくことを基本とし、将来のうつのみやを担う「人」づくりを強化するなど、実効性の高い実施計画をとりまとめ、「SSC」の実現に向け、着実に取り組んでまいります。



※ 策定方針は **別紙** のとおり

# 1. 策定方針の構成

## (1) 策定の趣旨

## (2) 計画の構成と期間

令和6年度から令和8年度までの3か年

## (3) 今回の計画の性格

後期基本計画に位置付けた「まちづくり好循環プロジェクト」や「戦略事業」をはじめとする施策・事業の具体化を図る計画

## (4) 本市を取り巻く状況

- ・ 少子・超高齢社会の急速な進行
- ・ ポスト・コロナへの対応
- ・ 男女共同参画・女性活躍に向けた機運の拡大

など

## (5) 本市のまちづくりの基本的な考え方

- ・ スーパースマートシティの実現
- ・ まちづくりの原動力となる「人」づくり、「デジタル」活用の推進

## (6) 本市の現状・課題，優先的に取り組む施策・事業の方向性

## (7) 策定に当たり配慮すべき事項

## (8) 策定スケジュール

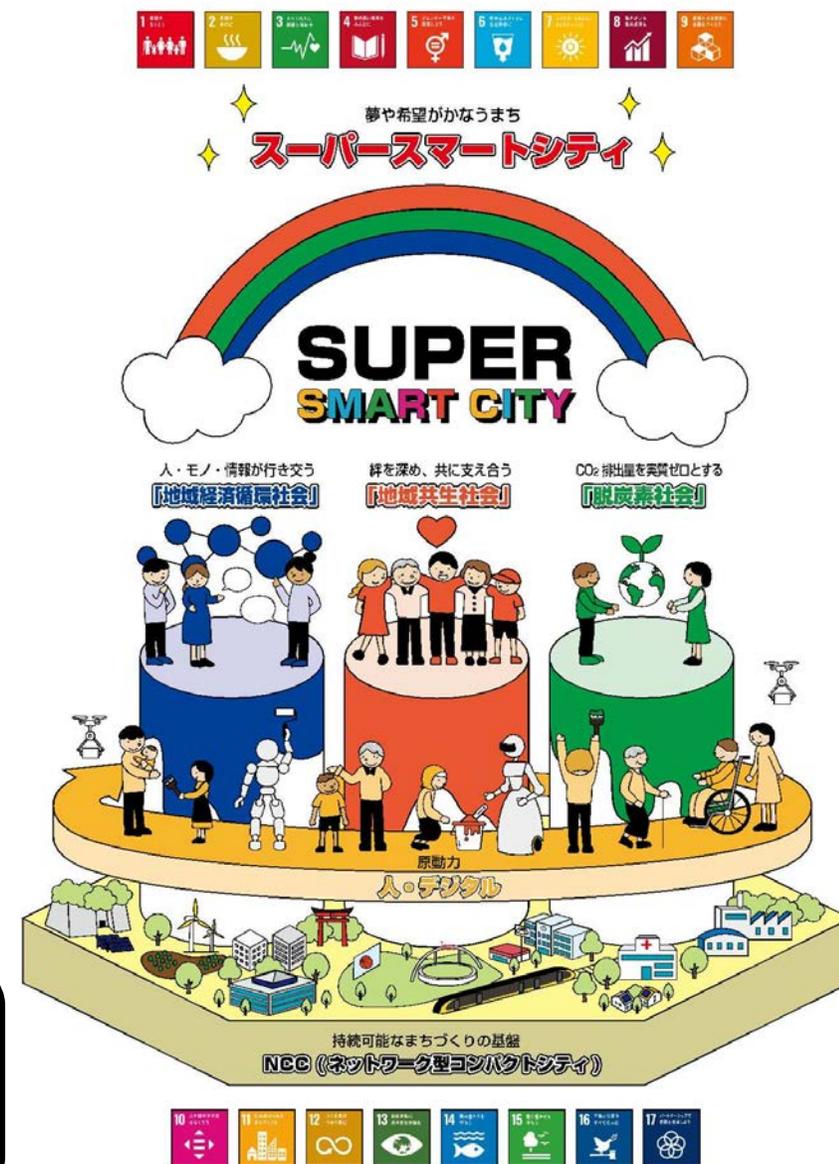
## 2. 本市のまちづくりの基本的な考え方

### (1) スーパースマートシティの実現

- 概ね2030年頃を見据えた具体的なまちの姿として、「子どもから高齢者まで、誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ、夢や希望がかなうまち『スーパースマートシティ』」の実現を目指し、国際目標であるSDGsの達成にも貢献していく。
- 住み慣れた地域で安心して暮らせる「NCC」の形成をまちづくりの基盤としながら、「人」と「デジタル」を原動力に、「地域共生社会」、「地域経済循環社会」、「脱炭素社会」の3つの社会が融合した都市の構築に取り組む。

「まちづくり好循環プロジェクト」に位置付けた、効果が高い先導的な取組や、複数の分野の連携が不可欠な横断的な取組を重点的に実施

具現化

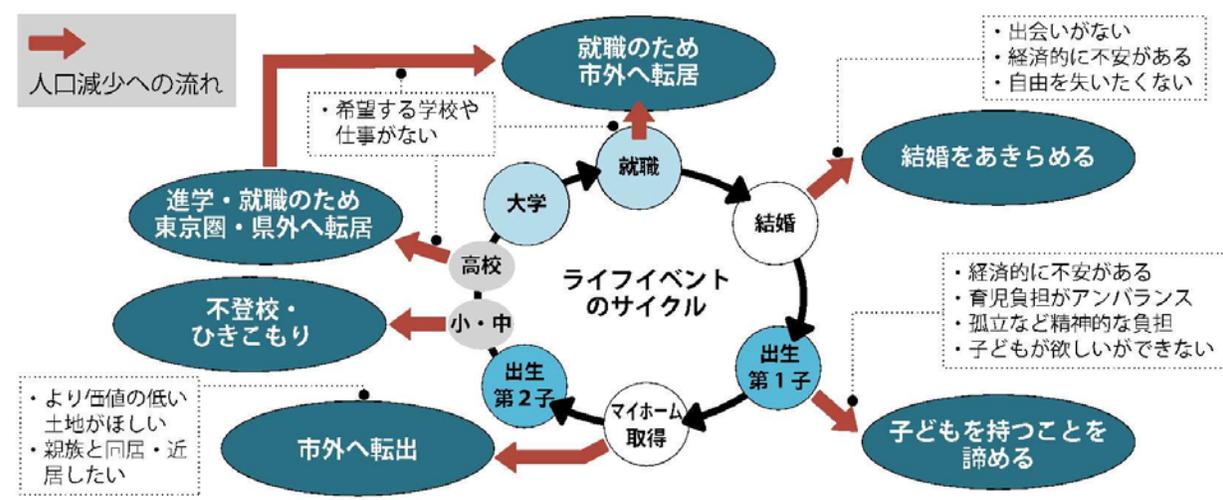


## 2. 本市のまちづくりの基本的な考え方

### (2) まちづくりの原動力となる「人」づくり, 「デジタル」活用の推進

・ 「人」づくりの推進  
次世代育成・少子化対策を強化するとともに、スタートアップ支援やイノベーションの創出をはじめ、目まぐるしい社会環境の変化に対応できる知識やスキルを身に付けることのできる「リカレント教育」や「リスキリング」の推進に取り組む。

・ 「デジタル」の活用  
地域社会全体のデジタル化の推進や行政DXの実現に向け、官民が連携し、市民の誰もがデジタルの恩恵を享受できる環境を構築していく。



### 3. 本市が優先的に取り組む施策・事業の方向性

#### 【施策・事業の選択の考え方】

本年は、ポストコロナ時代の到来や男女共同参画・女性活躍推進の一層の機運の高まり等に加え、全国初の全線新設となるLRTの開業を迎える、節目のタイミングであることから、市民・事業者等のまちづくりに対する意識や行動の変容が見込まれるとともに、国内外から本市に注目が集まることが期待される。

この機を捉え、市民が、いつかまだ先のことだと思っていた未来都市や新しいまちの暮らしを実感できるとともに、「宇都宮」ブランドを高め、国内外に広く発信できるよう、「まちづくりの基本的な考え方」を踏まえた上で、優先化・重点化を図りながら、施策・事業を導出する。



### 3. 本市が優先的に取り組む施策・事業の方向性

#### 【施策・事業の選択の考え方】

- ・ スーパースマートシティの実現に向け、都市の装置としてのLRTをフル活用し、「地域共生社会」「地域経済循環社会」「脱炭素社会」の構築と、その基盤となる「NCC」形成の更なる前進に資する取組を優先化・重点化
- ・ まちづくりの原動力として、「デジタル」を活用していくことを基本とし、将来のうつのみやを担う「人」づくりを強化
- ・ 複雑、多様化する市民ニーズに的確に対応するため、分野横断的な取組を3つの社会ごとに取りまとめた「まちづくり好循環プロジェクト」に資する取組を優先的に推進



### 3. 本市が優先的に取り組む施策・事業の方向性

#### 【地域共生社会】



#### 《ア. 少子化対策》

社会全体で子育て家庭を支える支援の充実

#### 《イ. 男女共同参画・女性活躍推進》

社会全体で男女共同参画・女性活躍を推進する環境づくり, 支援の充実

#### 《ウ. 健康寿命の延伸》

様々な分野で活躍できる人材育成・確保に向けたリカレント教育の推進 等

いつまでも健康で, 生き生きと暮らし, 活躍できる社会の実現

#### 《エ. 市内外におけるつながりの強化》

みんなで地域を支える仕組みづくり

### 3. 本市が優先的に取り組む施策・事業の方向性

#### 【地域経済循環社会】



#### 《ア. 産業・商工・農業》

- ・ 地域経済を牽引する企業立地の促進と定着促進に向けた拡大再投資への支援
- ・ GX・DXによる産業振興
- ・ イノベーションの源泉となる人材の確保・育成
- ・ 女性や高齢者、障がい者など、世代や分野を超えて、誰もが働きやすい労働環境の整備とデジタル人材の確保

#### 《イ. 観光・魅力》

交流・関係人口の拡大による地域経済の活性化

スポーツ資源のフル活用に向けた環境の整備

### 3. 本市が優先的に取り組む施策・事業の方向性

#### 【脱炭素社会】



- 官民連携による脱炭素化の促進
- 行政における率先した脱炭素化
- 市民一人ひとりの行動変容の推進

### 3. 本市が優先的に取り組む施策・事業の方向性

【NCC】



#### 《ア. 拠点化》

- ・ 駅東側のLRTを活用した沿線まちづくりの推進
- ・ 駅西側のLRT整備を見据えたウォーカブルなゆとりあるまちなか空間の形成

- ・ (再掲) 地域経済を牽引する企業立地の促進と定着促進に向けた拡大再投資への支援

#### 《イ. ネットワーク化》

- ・ 駅西側のLRT整備の推進
- ・ 公共交通ネットワークの充実

#### 《ウ. 安全・安心》

災害に強い強靱なまちづくり

## 4. 策定に当たり配慮すべき事項

### (1) 根拠に基づく施策・事業の立案, 「アジャイル型」の施策・事業の推進

施策・事業の到達目標は適切に設定した上で、  
短期間で立案，実行，評価，改善を繰り返す  
「アジャイル型」の施策・事業を推進

### (2) 若年世代の意見の市政運営への反映

「うつのみや未来創造プロジェクト」において、  
速やかな実現を図るものについては、実施  
計画に計上

### (3) 時機を捉えた施策・事業の 検討，既存事業の見直し

早急に対応する必要があるものについては、  
実施計画の策定を待たずに前倒しで対応

### (4) 広域的な視点からの 施策・事業の検討

### (5) 持続可能な財政構造を踏まえた 施策・事業の検討

### (6) 多様な主体との共創，連携による 施策・事業の検討

### (7) 公共施設の老朽化を見据えた 施策・事業の検討

## 5. 策定スケジュール

令和6年 2月頃 計画の公表（概要版）

# 認知症事故救済事業と 検索支援アプリの導入について

保健福祉部 高齢福祉課

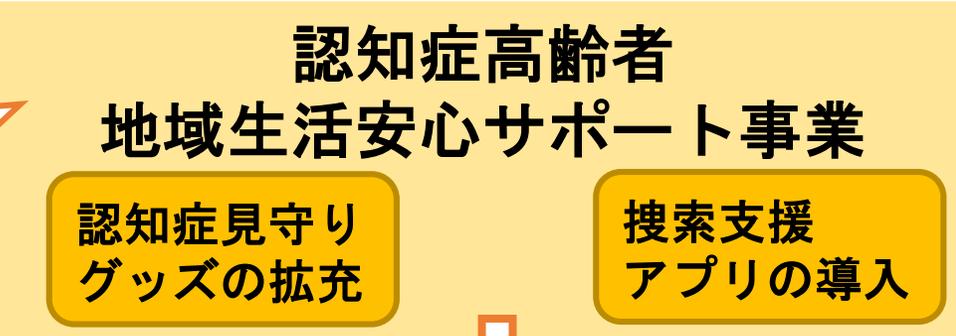
## 認知症の方を支える地域づくりを支援します。

地域住民が協力して行方不明となった認知症高齢者の早期発見につなげるための新たな「見守りグッズ」や「検索支援アプリ」を導入するとともに、認知症を原因とする事故により損害が発生した場合に、当事者間の補償を救済するための「保険制度」を創設し、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせる地域づくりを支援することで、地域の皆様で支え合い、同じ地域で共に暮らせる「地域共生社会」の実現を目指します。

1 事業開始日  
 令和5年8月1日（火）

2 事業の構成

地域の協力で  
 認知症の方を  
 支える

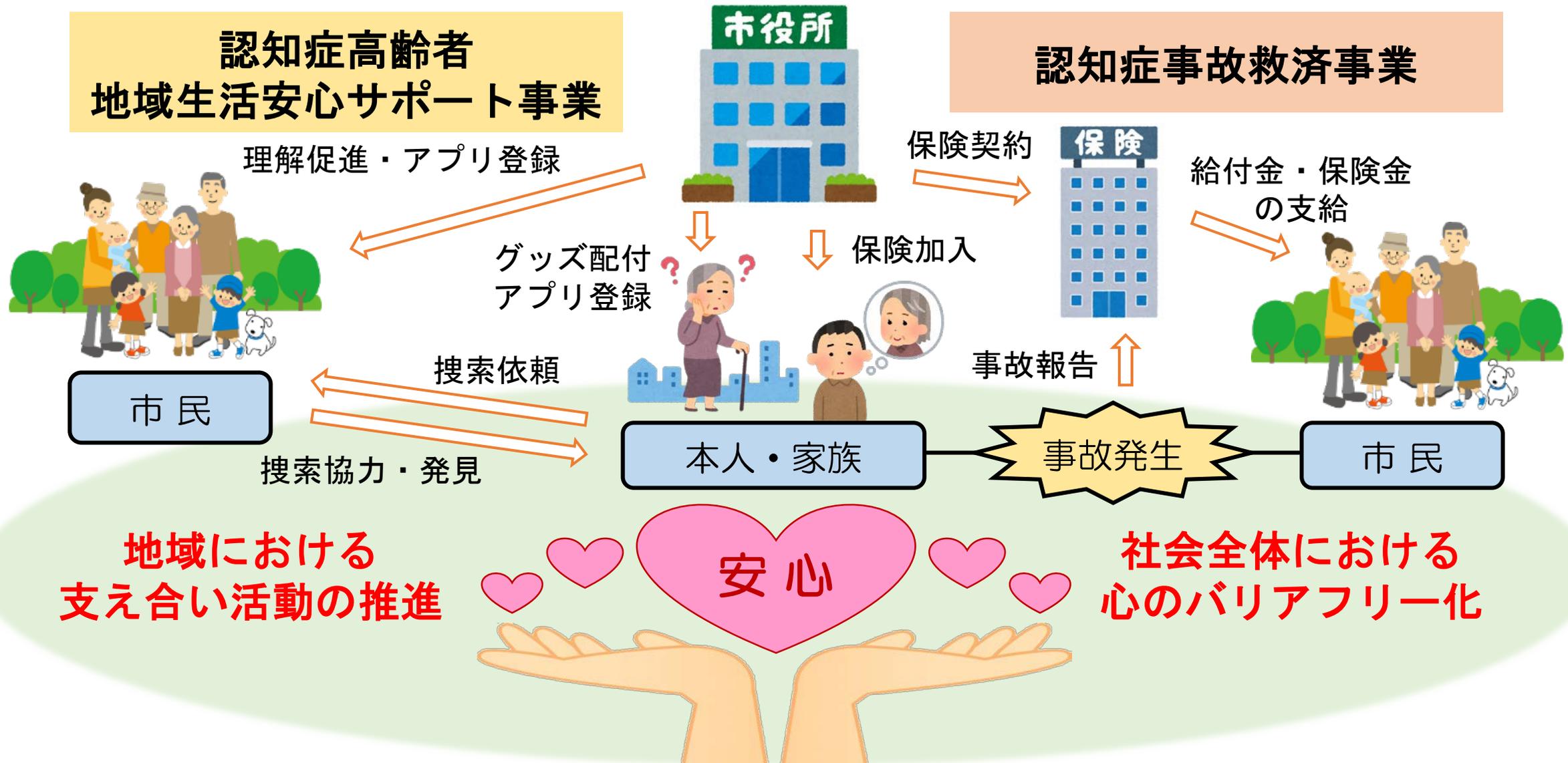


認知症の方の  
 万が一に備える



要件を満たす加入者による  
 手続きが不要となる運用は**全国初!**

## 【参考】事業の全体像



## 3 事業概要

### (1) 認知症高齢者地域生活安心サポート事業

#### ① 「認知症見守りグッズ」の拡充

- ▶ 地域住民や企業などが、外出先で困っている認知症の方に気づき、適切に配慮できるよう、**ひと目で分かるロゴマーク**を使用
- ▶ 認知症の方が、その時々々の趣向や関心に応じて着用できるよう、**多様な種類**のアイテムを展開
- ▶ 当事業の趣旨が分からない方でも適切な対応が行えるよう、市ホームページの事業説明にリンクする**QRコード**を表示

- ・ **配付対象者** 認知症の方（認知症が疑われる方を含む）
- ・ **配付するグッズ** 全5種類（右のA～E）の中から2種類を選択  
※後日追加配付可
- ・ **申請方法** 高齢福祉課の窓口で受付
- ・ **利用者自己負担** なし



従来の見守りグッズ  
(発見時の身元特定に活用)



D : お守り型巾着袋



- A : ステッカー
- B : アイロンプリント
- C : キーホルダー



E : カードケース

全国的な認知症サポーターの取組のシンボルである「ロバ隊長」をロゴマークに活用



## (2) 認知症事故救済事業

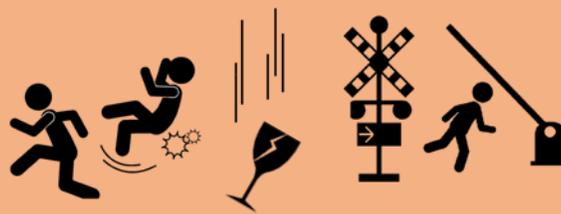
給付金を支給する  
保険制度は**県内初!**

- ▶ 認知症の方が外出先で起こした事故について **賠償責任の有無を問わず一定の補償金** (給付金・賠償責任保険金) **を支給** (保険加入者)
- ▶ **一定の要件を満たす要介護認定者については申請不要**
- ▶ 上記要件を満たさない方についても、家族などからの「見守りグッズ」の申請により加入可能

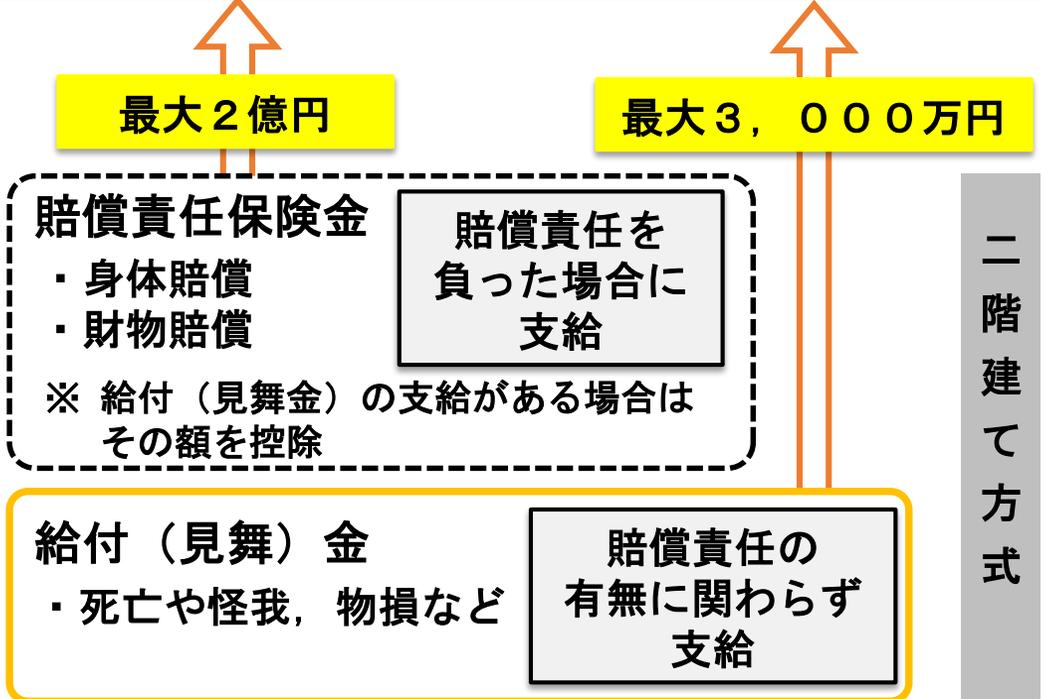
**要件を満たす加入者による手続きが不要となる運用は**全国初!****

- ・ **補償対象者** 保険加入者が認知症を原因として起こした事故によって損害を受けた方
- ・ **保険料** 利用者の自己負担なし
- ・ **事故の報告** 事故発生日から30日以内に保険加入者または事故の相手方から市へ連絡

**認知症の方が起こした事故**



- ・ ぶつかるなどして怪我を負わせた・物を壊した
- ・ 踏切に立ち入って電車を止めた など



# 宇都宮産農産物PR・販路拡大の取組について ～産直ECサイトの活用・「ユリ」のブランド認定～

経済部 農林生産流通課  
(問い合わせ先 課長 枝 一輝 028-632-2471)

# 宇都宮産農産物PR・販路拡大の取組について ～産直ECサイトの活用・「ユリ」のブランド認定～

産直ECサイトと連携し、全国の皆様に魅力ある宇都宮産農産物をお届けします！

※産直EC（Electronic Commerce）サイト…生産者から消費者に直接販売することができるウェブサイト

宇都宮産農産物の認知度向上・消費拡大を図るため、産直ECサイト利用者数No.1の「食べチョク」へ本市特設のPRページを開設するとともに、農業者による当サイトへの出品や販売などの運用を支援することで多様な販路の一つとして定着することを目指します。

また、県内1位の生産量を誇る「ユリ」をブランド農産物推進品目として新たに認定し、「MIYA LILY（ミヤリリー）」としてブランド化いたしました。

これらの取組により、魅力ある本市農産物のPRと全国の皆様が継続的に購入できる機会の創出を目指します。

## ■本市特設PRページ 令和5年8月11日公開予定



**うまいな、うつのみや。**  
 農業王国うつのみや

食ベチョク 宇都宮市  
 Utsunomiya City

取り扱うブランド農産物や、本市を連想できる画像を使ってPR

宇都宮市の特産品一覧  
 宇都宮市の魅力的な食材は、こちらからチェック  
 詳しく見る

イメージ

## ■花き品目として初の認定

▼ロゴ リーフレット▶



生産者の思いをもとに、ユリのシルエットや色彩を盛り込んだ新たなロゴを作成



# 宇都宮産農産物PR・販路拡大の取組について ～産直ECサイトの活用・「ユリ」のブランド認定～

## 【購入までの流れ】

### Step.1 インターネット上で検索／「食べチョク」にアクセス



食べチョク 宇都宮市

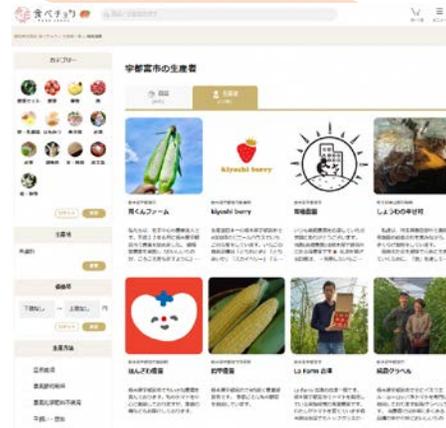
で検索

### Step.2 「食べチョク」ホームページ内の宇都宮市特設PRページへ



イメージ

### Step.3 市内登録農業者一覧から興味のある農業者を選択



### Step.4 各農業者の思いを見て購入



### Step.5 購入者の手元に農産物が届く



- ・おいしい野菜を農家さんから直接購入したい
- ・イベントで食べた宇都宮産の農産物をまた購入したい



消費者

- ・新しい販路を作りたい
- ・まごころ込めて大切に育てた農産物を直接消費者に届けたい



農業者

## 1 実施体制

### (1) 実施主体

うつのみや農産物ブランド推進協議会

### (2) 連携事業者（業務委託）

株式会社ビビッドガーデン（産直ECサイト「食べチョク」運営事業者）

## 2 実施内容

### (1) 農業者への運用支援

- ・産直ECサイトへの登録，活用についての研修会の開催（7月1回）
- ・産直ECサイトでの販売ノウハウ・今後の売上向上についてのワークショップの開催（2月1回）
  - ※連携事業者において農業者からの販売向上に向けた個別相談も随時対応
- ・個別出品に向け，産直ECサイトに掲載する写真撮影や梱包方法のアドバイスなどの個別支援の実施（8月～）

### (2) 産直ECサイト上での情報発信（8月11日～）

全国の消費者に対し本市農業の魅力をPRするためブランド農産物の情報発信を実施。

→ 「米」「いちご」「トマト」「梨」「ユリ」の5品目を中心にPR

**豊富な生産量等により「農業王国うつのみや」のイメージにつながるものとしてブランド農産物推進品目に新規認定  
※花き品目としては初の認定！**

**(3) 産直ECサイトでの販売促進策**（10月～ 先着1,200回分）

消費者の購入促進や農業者の売上UPを図るため、送料500円OFFキャンペーンを実施

**(4) イベントでのPR事業および認知度アンケート**

ア イベントでのPR事業（10月、1月の2回）

東京圏の駅構内等で「宇都宮マルシェ」を開催

→ 本市農産物をPRするとともに、継続購入に向け消費者を産直ECサイトへ誘引

イ 認知度アンケート（事業期間中に適宜実施）

「食べチョク」ユーザーに対してアンケートを実施

→ 宇都宮産ブランド農産物の認知度を測定

**(5) 広報活動**（7月～）

各種媒体によるPR

→ ・「食べチョク」（80万人超のユーザー数）SNSの活用

・農業王国うつのみやホームページ、アグリファンクラブ会員あてメルマガなど

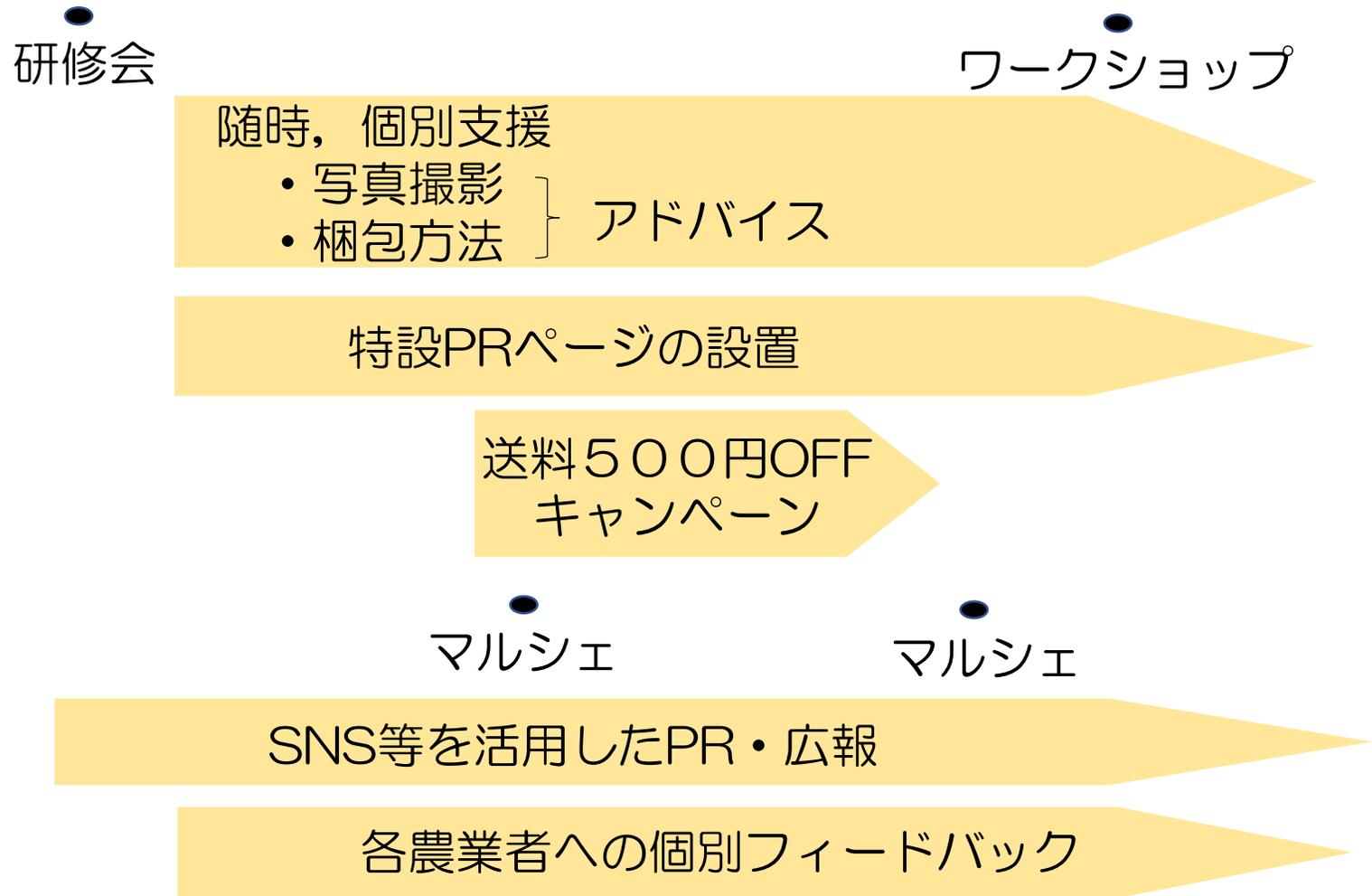
**(6) 消費者の購買データの収集・分析**（8月～）

産直ECサイト上での売上・購入者の評価やアドバイスを各農業者へ個別にフィードバック

### 3 スケジュール

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

- (1) 農業者への支援
- (2) 産直ECサイト上での情報発信
- (3) 産直ECサイトでの販売促進策
- (4) イベントでのPR事業及び認知度アンケート
- (5) 広報活動
- (6) 消費者の購買データの収集・分析



## 1 ユリの特徴

- ・宇都宮は、豊富な生産量（県内1位※）や全国でも数少ない一年を通じて出荷できるユリの産地（市内生産者数：6）
- ・品種はオリエンタルユリを中心に、鉄砲ユリ、八重ユリなど約70を超える種類が栽培され、バラエティー豊かな品揃え

※栃木県は出荷量全国12位、県内出荷量のうち、宇都宮市はシェア約7割

（県内シェアは、農林水産省「作物統計調査 作況調査（花き）R3年産花き生産出荷統計」における栃木県出荷量と、市内生産者のR3年出荷量（市によるヒアリング調査）をもとに市で独自に算出したもの）

## 2 宇都宮産農産物のブランド推進品目

うつのみや農産物ブランド推進協議会では、これまでブランド農産物を2つの区分に分けて15品目を推進。今回新たにユリを追加し16品目に。

■豊富な生産量等により「農業王国うつのみや」のイメージにつながるもの

■地域性、ストーリー性等のある宇都宮ならではのもの



# 中央卸売市場賑わいエリア整備に係る 事業者の公募開始について

経済部 中央卸売市場

## 中央卸売市場賑わいエリアの整備・運営を行う事業者の公募を開始します！

昨年11月に策定した「宇都宮市中央卸売市場賑わいエリア整備方針」に基づき、本市場の活性化に向けた新たな交流や賑わいを創出する拠点である「賑わいエリア」を整備するため、施設の整備・維持管理・運営を行う事業者を公募により選定いたします。

### 整備方針

【コンセプト】開かれた“食”のランドマーク ～人と食が集う賑わい交流拠点～

#### 【体験機能】

市場の食を楽しみ体験できる機能

⇒ 市場の特徴を活用した賑わいの創出,  
市民等が気軽に購入・飲食できる機会の拡大

#### 【商業機能】

利便性の高い多様な商業機能

⇒ 実需者の仕入れが可能な環境に対応  
⇒ 一般消費者もターゲットとした事業展開  
による経営の安定化

#### 【発信機能】

本市の食を発信できる機能

⇒ 本市の特産品や名産品など食を中心  
とした多彩な魅力, 観光情報を発信

#### 【その他】

本市場の付加価値向上につながる機能の確保に向けた独自の提案

滞在

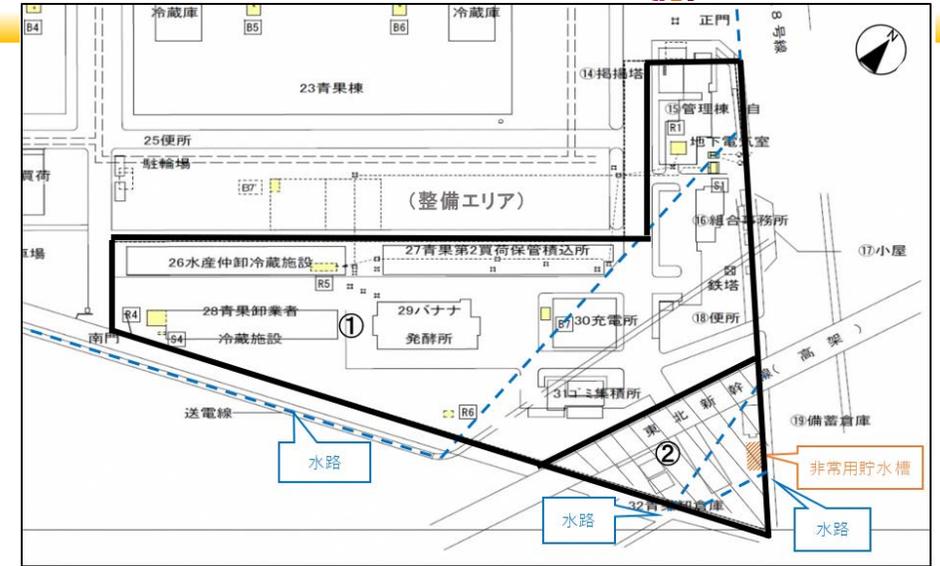


※ 写真はイメージです。

# 中央卸売市場賑わいエリア整備に係る事業者の公募開始について

## 1 事業スキーム

- 施設の整備及び維持管理・運営を担う事業者を**公募型プロポーザル方式により選定**
- ①エリアと②エリアは一体で整備  
 (①エリアは事業用定期借地権で貸与, ②エリアは使用許可)
- ※ ②エリア内には新幹線高架や非常用貯水槽などが存在し、利用が制限(建築物不可)されるため使用許可とする。
- 施設の維持管理・運営期間については、**10年以上30年未満で事業者から提案を受け付け**



## 2 事業提案を求めるにあたっての特徴等

事業提案にあたっては、整備方針で定めたコンセプト及び導入機能を踏まえた上で、更に右記の【重視事項】(事業提案にあたり重視する事項等)を設定

### 【重視事項】

- ア 整備コンセプト「開かれた食のランドマーク」の実現
  - 整備方針の導入機能を一体的に提供できる施設整備
  - 導入機能を事業期間にわたり維持する方策
- イ 本市場ならではの食の魅力の発信による賑わいの創出
  - 市場ならではの食の魅力を体験・発信できる機能
  - 既存の市場内事業者との積極的な連携策
- ウ 市場機能の強化
  - 市場の利便性向上と機能強化を図る多様な店舗群
- エ 本市場や宇都宮のブランドを活かした施設
  - 市場ブランドを活かした機能・景観・名称等の設定
- オ 地域経済への貢献
  - 市場の活性化を通じた地域経済への貢献

# 中央卸売市場賑わいエリア整備に係る事業者の公募開始について

## 3 整備用地の概要

所在地	宇都宮市築瀬町1493番地
敷地面積	①約24,100㎡ + ②約3,200㎡
用途地域	準工業地域 (建ぺい率60%+10%(角地緩和), 容積率200%)

## 4 応募者の参加資格

応募者は提案施設を整備し、管理運営することができる企画力、資力、社会的信用度、技術的能力、施設運営能力を有する単独の法人又は複数の法人により構成されるグループ

## 5 審査方法

- 外部有識者により構成する事業者選考委員会において、提案内容並びに提案価格を総合的に評価（提案内容：提案価格＝9：1）し、最優秀提案を選定する。
- 市は、事業者選考委員会の審査結果を踏まえ、優先交渉権者を決定する。

## 6 今後のスケジュール

令和5年	7月25日	募集要項の公表（事業者公募の開始）
		質問受付（1回目：7月，2回目：10月）
	9月中旬～	参加表明書等の受付（9月19日～29日）
	12月上旬	直接対話（個別実施）
	中旬～	事業提案書の受付（12月11日～28日）
6年	3月中旬	優先交渉権者の決定
8年	3月	賑わいエリアオープン

# 都市再生推進法人の指定について

都市整備部    N C C 推進課    都心部まちづくり推進室

県内初！

## 民間発意のまちづくりが加速化！ ～「都市再生推進法人」を指定します～

本市の目指すNCCの形成をより一層強化していくに当たり、都心部における賑わい創出をはじめとした官民連携のまちづくりがより重要となることから、令和5年3月末から、まちづくりを推進する団体である都市再生推進法人の募集を開始し、「特定非営利活動法人 宇都宮まちづくり推進機構」と「一般社団法人 釜川から育む会」から申請がありました。

両団体は、国が示す基準である「まちづくりの活動実績」等について適格性が認められたことから、「都市再生推進法人」に指定し、まちづくりのコーディネーターとして、更なるまちづくりに取り組んでいただきます。



(オリオンスクエアのイルミネーション)



(釜川周辺の清掃活動・ごみの分別、組成分析)



### ※ 都市再生推進法人とは…

まちづくりコーディネーターやまちづくり活動の推進主体としての役割を担う法人

- ⇒ 公共空間や民間空地の活用、公共施設の管理・運営など、エリアの課題解決や魅力向上に向けた取組の実施や支援
- 民間発意のまちづくりやエリアマネジメントの促進が期待される。

### ◎ 指定書交付式

令和5年7月26日(水) 10:20～ 市役所3階 特別会議室

## ◎ 指定団体について

### 1 特定非営利活動法人 宇都宮まちづくり推進機構

#### (1) 組織概要

	特定非営利活動法人 宇都宮まちづくり推進機構
所在地	宇都宮市中央3丁目1番4号 栃木県産業会館2階
活動目的	公共団体と民間団体が連携して宇都宮のまちづくりに取り組むための中核的な組織として、魅力ある中心市街地の形成を図ることで、宇都宮の将来の発展に寄与すること
設立年月日	1999年10月 (2009年 特定非営利活動法人へ移行)
代表者	理事長 須賀 英之 (宇都宮共和大学 学長)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 魅力ある中心市街地の形成に向けた事業</li> <li>・ 中心市街地としての都市拠点の機能向上に向けた事業</li> <li>・ 中心市街地の賑わい創出に向けた事業</li> <li>・ 中心市街地の整備改善に関する事業</li> </ul>

## (2) 指定後の取組（提案内容）について

### 特定非営利活動法人 宇都宮まちづくり推進機構

- ①道路や河川の活用・日常的な維持管理
- ②地元まちづくり組織等への  
公共空間活用申請などに係る支援・助言



**道路や河川の活用**や  
それに伴う清掃等の  
日常的な維持管理

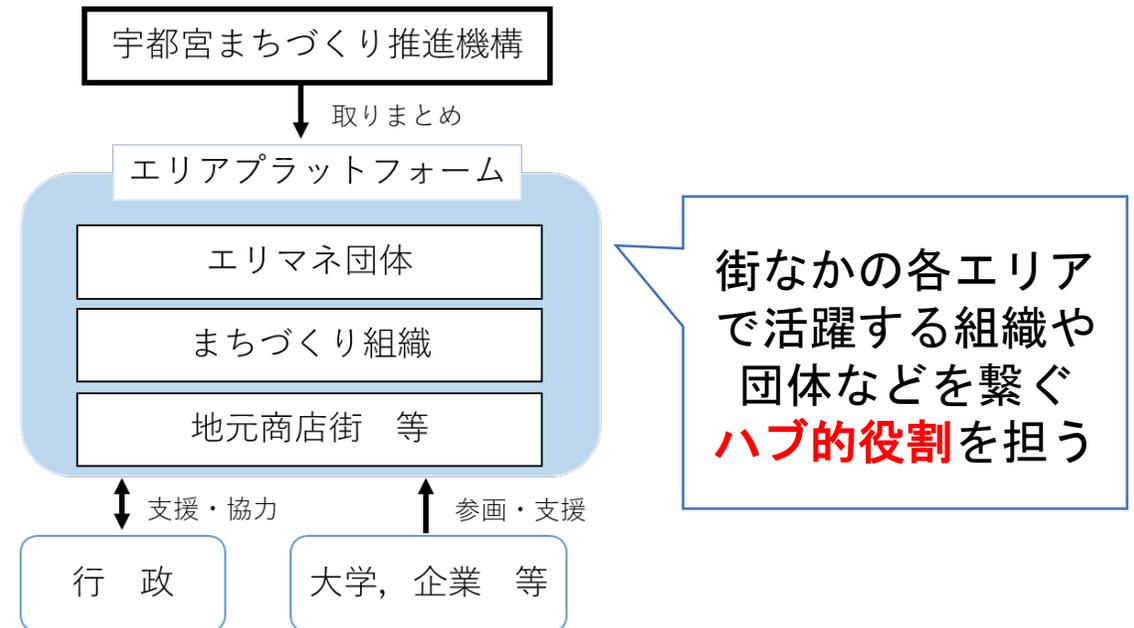
(まちなかオープンカフェ)

個別の事業者等の公  
共空間活用の申請等  
に関する支援・助言

(釜川夏の宴)



- ③まちづくり組織としての  
コーディネート機能強化



➡ **中心市街地全体を俯瞰し、より一層のまちづくりの推進が図られる。**

## 2 一般社団法人 釜川から育む会

### (1) 組織概要

	一般社団法人 釜川から育む会
所在地	宇都宮市二荒町8番15号
活動目的	釜川および、その周辺地域に関心のある会員が連携し、周辺住民や店主と協働しながら、釜川地区の良好な環境形成を図り、魅力的で、活力のある地域を育むこと
設立年月日	2017年4月 (2021年 一般社団法人へ移行)
代表者	代表理事 中村 周 (建築士)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちづくりの推進を図る事業</li> <li>・ まちづくりに関する人材育成及び交流促進事業</li> <li>・ まちづくりの将来像を思い描いたビジョンブックの作成・更新</li> <li>・ まちづくりに関連する地域活動への支援事業</li> <li>・ まちづくりに関連する他団体からの受託事業</li> </ul>

## (2) 指定後の取組（提案内容）について

### 一般社団法人 釜川から育む会

#### ①釜川周辺エリアの調査研究 等

- ・ 空き地・民間空地や生物多様性などについて情報収集・提供や調査研究
- ・ 釜川の清掃活動

生物多様性等に関する調査を通して、人や生き物が健やかに育まれる地域として持続させる

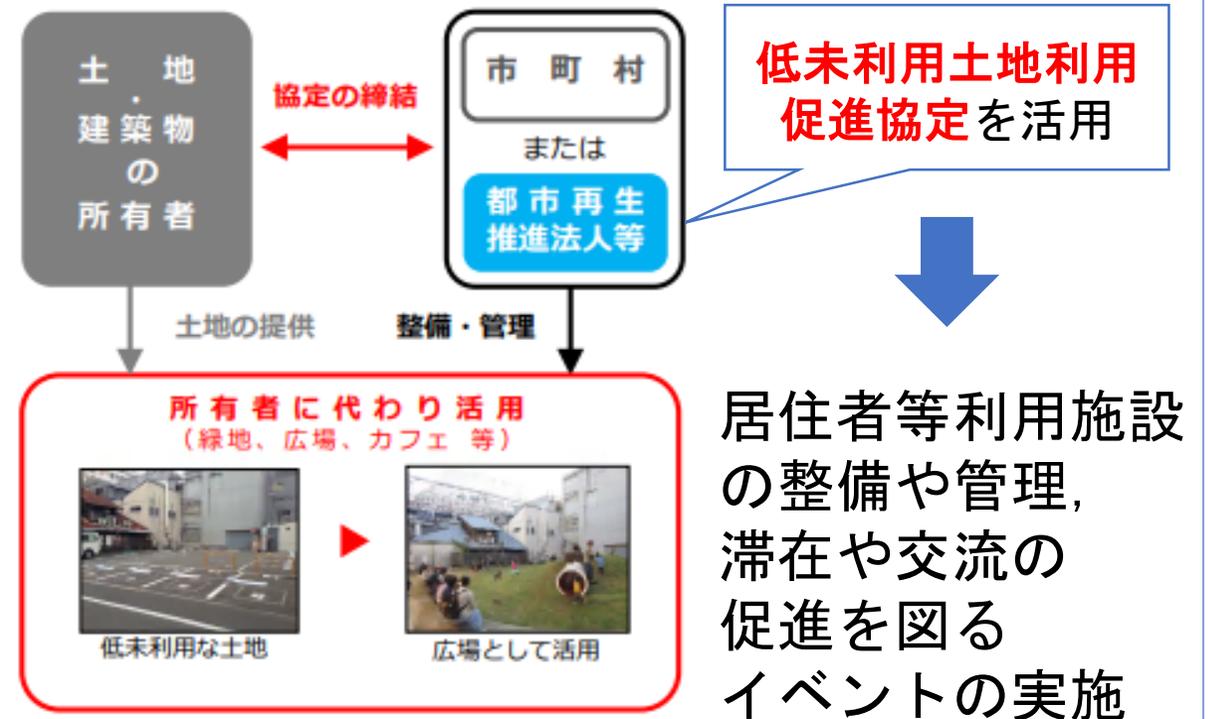


(生物調査ワークショップ)



(魚道設置実験)

#### ②空き地や民間空地の活用



釜川周辺エリアの特色を生かした面的なまちづくりの推進が図られる。

# 「宮デジサポーター」の募集について

総合政策部 デジタル政策課

## スマートフォンの操作方法などを教える地域のボランティア 「宮デジサポーター」を募集！

高齢者等のデジタルに不慣れな方が、身近な場所で相談でき、地域で支え合う新たな仕組みとして、スマートフォンの操作方法などを教える地域のボランティアを養成するため、「宮デジサポーター」講座を開催します。

「宮デジサポーター」の活動は、身の周りの高齢者等からの相談対応や集会所等での自主的な勉強会の開催など、ご自身のできる範囲（得意な分野や活動可能な地域など）で取り組んでいただくものです。是非、ご応募ください。

### 身の周りの高齢者からの相談対応

最近、スマホの画面がかたまること多くて...



定期的に再起動するといいよ！

### 「宮デジサポーター」の活動イメージ

#### 団体活動の際に 小規模なスマホ勉強会を開催



今日はLINEを活用して  
次の集まりの日程調整を  
してみましょう！

#### 市が主催するスマホ講座等の 講師や補助員として協力（有償）



**「宮デジサポーター」になるためには、「宮デジサポーター」講座を受講・修了するだけ！**

## 1 概要（詳細は、別紙のとおり）

### (1) 名称

「宮デジサポーター」講座

### (2) 募集要件

以下の①～④すべてに該当する方

① 宇都宮市に在住・在勤・在学している  
18歳以上

② 身の周りの高齢者等にスマートフォンの  
使い方などを教える意欲がある

③ 日頃からスマートフォンを利用している

④ 3回の講座をすべて受講できる

### (3) 募集定員

20人

### (4) 申込方法

下記のQRコードから市電子申請共通システムにアクセスし、必要事項を記入



### (5) 募集期間

令和5年8月1日（火）～8月31日（木）

【講師】 <sup>あいはら</sup> 藍原 <sup>やすきち</sup> 安吉さん

河内地区で出張型のスマホ教室を  
開催している市民団体  
「会いてイ（IT）なかまの会」会長



### (1) 団体での活動

ふれあい・いきいきサロンや民生委員  
などの顔見知りのグループを対象に、同  
世代の少しスマートフォンが使えるボラ  
ンティアが出張でスマホ勉強会を開催

### (2) 市との連携実績

- ・ 地域活動団体のデジタル化に向けた  
セミナー講師
- ・ 河内地区生涯学習センター講座  
「なんでもスマホ相談」講師

## 2 「宮デジサポーター」講座のプログラム

本講座では、人に教えるスキルの習得と「宮デジサポーター」同士の交流を通じたなかまづくりを図るため、デジタルサービスの利便性、教える際の心構えを学ぶとともに実際に教える場面を想定した実習などを行う。

日程	時間	場所	講座内容
9月 9日 (土)	10:00~12:00	市役所本庁舎 1 4 階 1 4 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「宮デジサポーター」の説明</li> <li>・ 「会いてイ (IT) なかまの会」の事例紹介</li> <li>・ スマートフォンスキルチェック</li> <li>・ 高齢者との接し方やつまづきやすいポイント</li> </ul>
9月23日 (土)		市役所本庁舎 1 4 階 1 4 B 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンラインによる行政サービスの使い方 (うつのみや健康ポイント, 防災メール, 教えてミヤリーなど)</li> </ul>
9月30日 (土)		市役所本庁舎 1 4 階 1 4 大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宮デジサポーター体験</li> <li>・ 今後の活動説明</li> </ul> <p>※ 講座修了後, 認定証を交付</p>

## 3 「宮デジサポーター」の活動支援

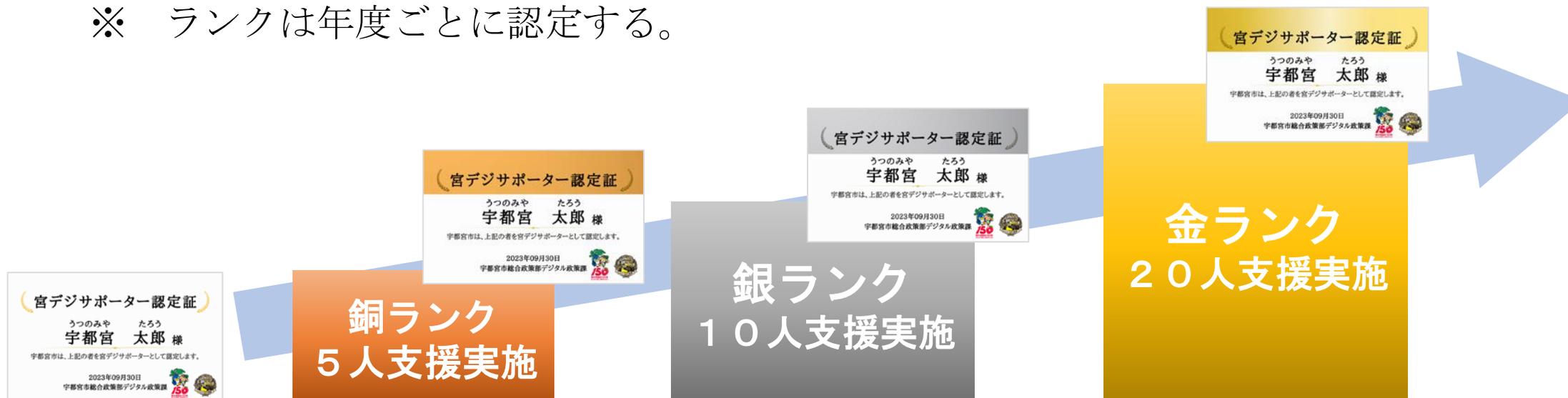
### (1) 「宮デジサポーター」交流会の開催

- ① **目的**：「宮デジサポーター」同士で活動事例を共有するとともに，活動に際しての困りごとを相談し合うことで，より活発な活動を促す。
- ② **時期**：令和6年1月（予定）
- ③ **交流会の概要**：活動事例の発表・グループごとに活動に関するお悩みの相談

### (2) ランクアップ制度の導入

活動実績に応じて，ランクごとの認定証を発行（金ランクになった方には感謝状も贈呈）

- ・ 令和5年度は，以下の支援人数ごとにランクアップ
- ※ ランクは年度ごとに認定する。



# LRT沿線における デジタルサイネージとWi-Fi の運用開始について

総合政策部 デジタル政策課

## LRTの開業に合わせて多機能型デジタルサイネージやWi-Fiの運用を開始！

デジタルを活用して公共交通利用者の利便性向上や来訪者の回遊促進を図るため、LRT停留場などの市有施設7箇所において、タッチ操作で情報を取得できる多機能型デジタルサイネージを設置し、バスや観光等の情報を発信するとともに、LRT車両全17編成及び宇都宮市区間のLRT停留場において、無償かつ高速のFree Wi-Fiサービスの提供を開始しますので、是非、ご利用ください。

事業開始日：8月26日（土）



停留場内に設置されるイメージ



デジタルサイネージ  
のイメージ

LRT停留場などに  
掲示する  
Wi-Fiステッカー  
のイメージ





# 多機能型デジタルサイネージの主な機能

※画像はイメージです。

別紙

## 公共交通乗換案内



バスの路線名をタッチすれば、乗場案内や直近の発車時刻を見ることができます。(路線名と合わせて主要な停留場名が表示されます。)

→LRT停留場から公共交通へのスムーズな乗り換えに寄与し、利用者の利便性が向上します。

## グルメ情報の発信



餃子やラーメン、カフェなどのジャンル別や現在地周辺の店舗から飲食店を探すことができます。

→食べたいものが提供されているお店や地域特有のお店が簡単に見つかります。

## 店舗等からの情報発信



店舗などが発信する混雑状況やタイムセールなどのリアルタイムな情報を見ることができます。

→今が旬のお得な情報を容易に取得することができます。

## 観光情報の発信



宇都宮市内の観光スポットがジャンルごとに表示され、タッチすることで詳細を見ることができます。また地図から検索できる機能も備えています。

→観光地の回遊がしやすくなります。

## 「コレメック宇都宮」との連携



LINEで飲食店情報や観光地を紹介するサービスである「コレメック宇都宮」と連携しています。

→デジタルサイネージを離れても、移動中や自宅でコレメック宇都宮を介してデジタルサイネージで発信される一部の情報を取得できます。



デジタルサイネージをラリーポイントとして、スマートフォン等で参加できるスタンプラリーを開催します。

→LRTの利用や市内の回遊をお楽しみいただきながら、貯めたスタンプの数に応じて、景品の抽選会に参加することができます。

## 広告の表示



全画面を使用する  
縦型広告の場合



横型の動画を静止画を  
交えて表示する場合

動画または静止画

動画

静止画

デジタルサイネージのタッチ操作が行われていないときは、広告が表示されます。

## 2 Free Wi-Fiについて

### (1) 使い方

- ・ 初回のみ、端末でSSID「Haga\_Utsunomiya\_LRT\_Free\_Wi-Fi」を選択し、L R T 停留場やL R T 車両に掲示してあるWi-Fiステッカーに記載のパスワードを入力いただきます。
- ※ 2回目以降に利用するときは、自動接続が可能です。
- ・ メールアドレスや以下のSNS等のアカウントを活用した接続も可能です。  
使用できるアカウント：Twitter, LINE, dアカウント, AppleID, Weibo
- ・ Wi-Fi自動接続アプリの「japan connected-free wi-fi」を活用した接続も可能です。

### (2) 特徴

- ・ L R T 停留場とL R T 車両では、同一回線により途切れることなくWi-Fiを利用できます。
- ・ 高速通信が可能なWi-Fi6の規格を採用しています。

## 3 その他

デジタルサイネージやWi-Fiの利用データを活用し、更なるサービスの利便性向上に努めるとともに、設置箇所拡充などの検討を進めてまいります。

# 脱炭素化推進に係る連携協定の 締結について

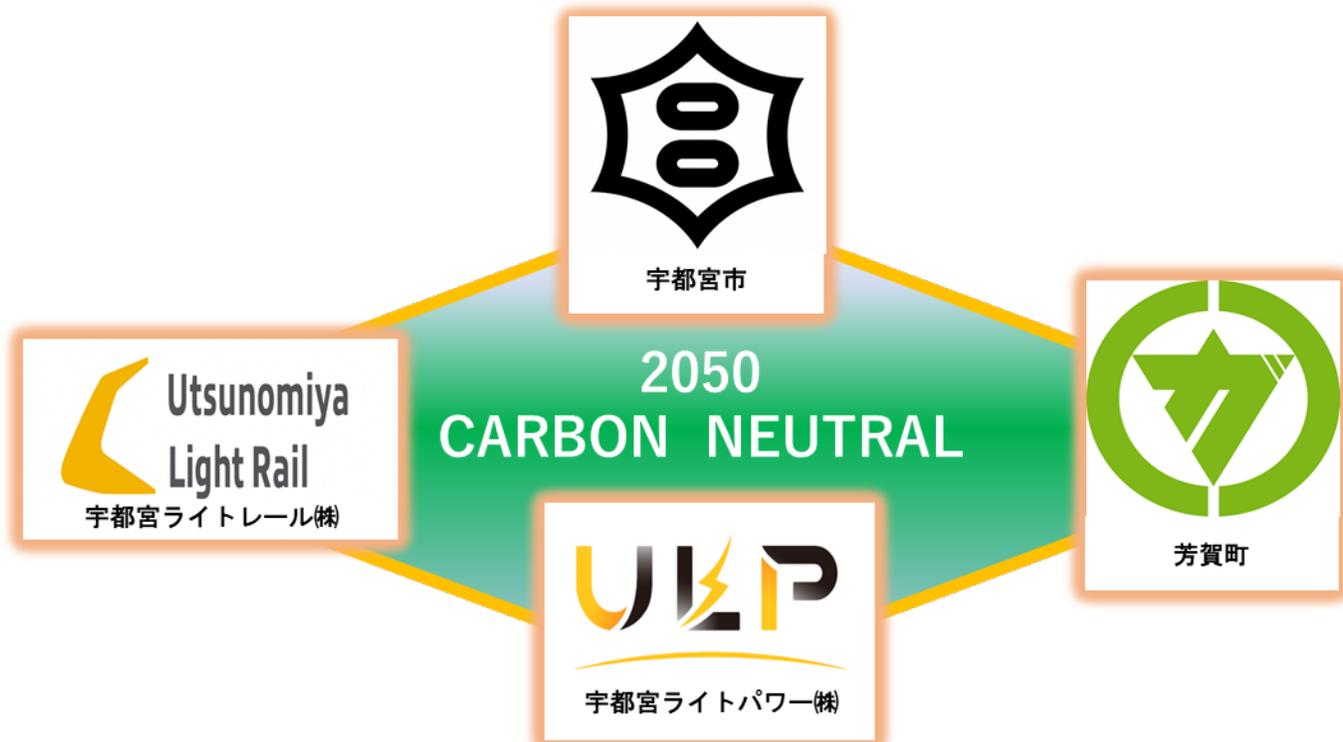
環境部 環境創造課 カーボンニュートラル推進室

# 脱炭素化推進に係る連携協定の締結について

**宇都宮市，芳賀町，宇都宮ライトパワー(株)，宇都宮ライトレール(株)が  
脱炭素化推進に係る連携協定を締結します！**

宇都宮市，芳賀町，宇都宮ライトパワー(株)，宇都宮ライトレール(株)の4者は，環境・エネルギー・交通分野において緊密に連携・協力し，地域の脱炭素化に持続的に取り組むことにより，脱炭素社会の構築に資することを目的に連携協定を締結します。

この協定により，LRTの「ゼロカーボントランスポート」をはじめ，再生可能エネルギーの最大限導入や有効活用に向けた取組を早期に実施するなど地域の脱炭素化の取組を先導してまいります。



家庭ごみの焼却や家庭用太陽光等により発電された地域由来の再生可能エネルギーのみで走行するLRT（ゼロカーボントランスポート）は，**「世界に類を見ない」**取組！

# 脱炭素化推進に係る連携協定の締結について

## 1 連携協定の内容

### (1) 目的

LRTの「ゼロカーボントランスポート」に関連する4者が、保有するノウハウや資源を活用し、環境・エネルギー・交通分野において緊密に連携・協力し、地域の脱炭素化に持続的に取り組むことにより、脱炭素社会の構築に資することを目的とする。

- LRTに関連した脱炭素の取組を確固たるものとして地域の脱炭素化を先導していく。

### (2) 主な連携事項

LRTの「ゼロカーボントランスポート」をはじめとした脱炭素化の取組について連携する。

- ア 地域での再生可能エネルギーの確保及びLRTへの安定的かつ持続的な供給に関すること
- イ 再生可能エネルギーの最大限導入と有効活用に関すること
  - 車両基地，トランジットセンターへの太陽光発電設備等の導入，蓄電池を活用したエネルギーマネジメントなど
- ウ 情報発信に関すること
  - ゼロカーボントランスポートなどの周知啓発活動など
- エ その他，目的達成に寄与すること



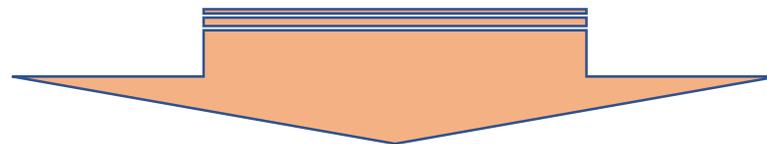
### (3) 期間

本協定の有効期間は、本協定の締結日から令和13年3月31日（2030年度末）までとする。ただし、本協定当事者から書面による変更又は解約の申出がないときは、本協定は更に1年間延長するものとし、その後も同様とする。

- 市ロードマップに掲げるCO2削減目標，脱炭素先行地域の実現目標年度である2030年度末まで継続的に取り組む。

## 2 協定締結により期待される効果

- **地域の再生可能エネルギーのみで走行するLRTの実現**  
LRTの利用者数の増, マイレール意識の醸成, 「シビックプライド」の醸成, 脱炭素化に向けた実践行動の促進 など
- **再生可能エネルギーの地産地消の推進**  
地域内の再生可能エネルギーの取扱量増, 地域経済の活性化, 災害対応力の強化 など
- **環境負荷の低減や地域課題の解決に貢献**  
まち・企業としての価値・イメージの向上 など



脱炭素化された持続可能な社会の実現に向けた好循環の創出も期待

## 3 協定締結式

■日 時：令和5年7月25日（火）午後2時30分～2時50分（予定）  
（定例記者会見終了後）

■場 所：市役所3階 特別応接室

■出席者：宇都宮市（佐藤 栄一 市長）  
芳賀町（大関 一雄 町長）  
宇都宮ライトパワー株式会社（東 智徳 代表取締役）  
宇都宮ライトレール株式会社（高井 徹 代表取締役社長）

■実施内容：

- ・協定書への署名（4者）
- ・「みやライト再エネ100」証書贈呈  
（宇都宮ライトパワー(株) ⇒ 宇都宮ライトレール(株)）
- ・記念撮影
- ・各者挨拶
- ・質疑応答



証書

# 芳賀・宇都宮LRT開業記念事業 開業日当日スケジュール及び キッズ・ジュニア先行乗車企画等について

建設部 LRT整備課 協働広報室  
(問い合わせ先 室長 安保 雅仁 028-632-2278)

## キッズ・ジュニア先行乗車を実施！ 申込受付開始！

芳賀・宇都宮LRT開業日（8月26日）当日のスケジュール及び「キッズ・ジュニア先行乗車企画」等についてお伝えいたします。

このほか、企業等が参加する「祝福事業」により、開業記念グッズなどの作成も進んでいます。引き続き応援・祝福いただける取組を随時募集しています。

LRT開業を機にまちを盛り上げていけるよう、引き続き取り組んでまいります。



キッズ・ジュニア先行乗車



LRTデザイン 泉水・マイボトル



ロゴマーク塗り絵

## 1 開業日当日スケジュール(予定)

タイムテーブル	催し名	会場	備考
10:00~10:45	開業式	ライトキューブ宇都宮1F大ホール	一般観覧なし
11:10~11:35	発車式	宇都宮駅東口停留場付近	一般観覧あり (先着300名程度 予定)
11:40~12:10	パレード	ダイワロイネットホテル前～ 東宿郷停留場付近	一般観覧あり 【パレード参加学校(予定)】 作新学院高校 吹奏楽部 宇都宮北高校 チアリーディング部 真岡女子高校 ダンス部
12:10～	ライトライン フラッグ授与式 到着式	・平石停留場 ・清原地区市民センター前停留場 ・芳賀・高根沢工業団地	
11:40～14:00 ※ライトラインフラッグ授与式と 同時進行	キッズ・ジュニア先行乗車 企画	・宇都宮駅東口～平石～宇都宮駅東口 ・平石～芳賀～平石	
14:00～15:00	調整時間 (軌道上の安全確認等)		
15:00～	一般運行	宇都宮駅東口停留場 等 (全19停留場)	一般の皆様乗車



## 2 キッズ・ジュニア先行乗車企画 未来を担う子どもたちを乗せて走ります

項目	内容			
目的	ライトラインの門出が本市・芳賀町の未来を担う世代の思い出になるように特別企画運行を行うもの			
日時・場所	令和5年8月26日(土)			
		キッズ・ジュニア先行乗車企画	パレード・フラッグ授与車両乗車企画 (宇都宮駅～平石区間)	パレード・フラッグ授与車両乗車企画 (平石～芳賀区間)
	定員	約600名(約100名×6本)	約20名	約20名
	乗車時間	12:30～(各40分程度)	11:40～(90分程度)	12:30～(120分程度)
	乗車区間 (停留場名)	宇都宮駅東口～平石 ※折り返し運転	宇都宮駅東口～平石 ※折り返し運転	平石～芳賀・高根沢工業団地 ※折り返し運転
対象	本市・芳賀町に在住・通学している0歳～中学生まで ※ ただし、0歳～小学生までの参加者は保護者同伴(1名のみ)			
申込	申込フォーム(市ホームページ)から。 人数:1度の申し込みにつき最大4人(保護者1名は除く) 期間:7月25日(火)～8月6日(日)まで。 (抽選作業:8/7(月)～10(木), 結果発送:8/14(月)～17(木))			
その他	記念ノベルティをプレゼント予定			
所管 問合せ先	芳賀・宇都宮LRT開業記念事業実行委員会(協働広報室 028-632-2305)			



### 3 スペシャルマンスリー(関連イベント)予定

LRTでお越しいただき、楽しんでいただけるよう、開業後1カ月程度、特にLRT沿線においてイベント等を開催していく。

イベント名(仮称)	日程	会場	主催・所管課	新規
Welcome Party	8月26日(土)・27日(日)	宮みらいライトヒル	芳賀・宇都宮LRT開業記念事業実行委員会	
ペデフェス!	8月26日(土) ※8月25日(金)にも開催	JR宇都宮駅西口 ペDESTリアンデッキ	宇都宮共和大学 ペデフェス! 実行委員会	
トワイライトフェス	8月27日(日)	飛山城跡公園	宇都宮青年会議所	
まんぷくフードフェスタ	9月2日(土)	清原中央公園	芳賀・宇都宮LRT開業記念事業実行委員会	
消防救急フェア	9月2日(土)	ベルモール	宇都宮市 消防局東消防署	
清原球場Fitness Festa	9月2日(土)	清原球場	宇都宮市 スポーツ振興財団	
23Honda祭り	9月3日(日)	本田技研工業	本田技研工業株式会社 双友会	
Enjoy Day in 芳賀	9月24日(日)	かしの森公園	芳賀・宇都宮LRT開業記念事業実行委員会	
もったいないフェア	9月24日(日)	宮みらいライトヒル	宇都宮市もったいない運動市民会議 (事務局:宇都宮市環境創造課)	

※ 7月25日現在。随時追加予定。上記掲載イベントについては、今後各種変更の場合あり。

## 4 事前イベント・記念グッズ

LRT開業の機運を高めるため、本市や芳賀町、また民間事業者等の皆様が開業前に開催する各種イベント等においてノベルティ配布や特別企画を行う。

区分	イベント名	日程	会場	主催・所管課	新規
事前イベント	スポGOMI大会in鬼怒川	7月8日(土)	鬼怒川 道場宿緑地北側河川敷	宇都宮市 河川課	
	SNSキャンペーン 「ライトラインなう」	7月17日(日)～	—	芳賀・宇都宮LRT開業記念事業実行委員会	
	芳賀・宇都宮LRT 開業記念in東図書館	7月21日(金)～ 8月31日(木)	東図書館	宇都宮市 東図書館	
	消防救助技術 関東地区指導会	7月27日(木)	栃木県消防学校	宇都宮市 消防局 総務課	
	ライトライン レールウォーク	7月29日(土)	清陵高校前停留場周辺	芳賀・宇都宮LRT開業記念事業実行委員会 ※ 発車メロディを初公開	
	出張ライトライン見学会 in芳賀	7月29日(土)	かしの森公園前停留場	芳賀町 都市計画課 ※ 発車メロディを初公開	
	陽東夏祭り	7月30日(日)	陽東小学校	陽東地区まちづくり協議会・夏祭り実行委員会	
	FKD縁日	8月2日(水)～ 8月7日(月)	FKD宇都宮店	FKD宇都宮店	

※ 7月25日現在。随時追加予定。上記掲載イベントについては、今後各種変更の場合あり。

# 芳賀・宇都宮LRT開業記念事業 開業日当日スケジュール及びキッズ・ジュニア先行乗車企画等について

## 4 事前イベント・記念グッズ

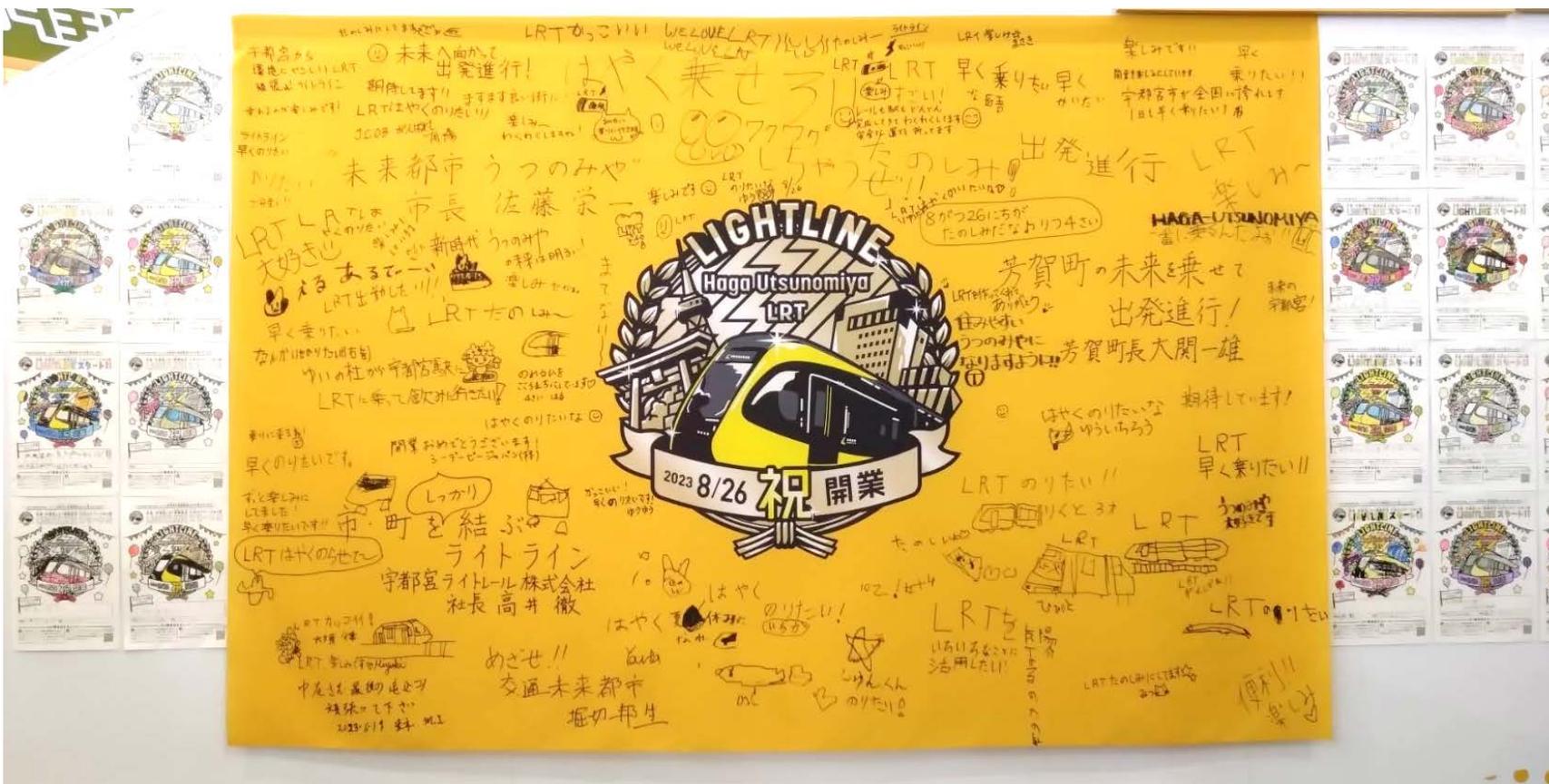
LRT開業の機運を高めるため、本市や芳賀町、また民間事業者等の皆様が開業前に開催する各種イベント等においてノベルティ配布や特別企画を行う。

区分	グッズ名	日程	会場	主催・所管課	新規
記念グッズ	芳賀・宇都宮LRT開業記念 図書館利用カード	8月1日(火)～ 9月30日(土) ※配付予定	各図書館等	宇都宮市 中央図書館	
	芳賀・宇都宮LRT開業記念 ロゴマークぬり絵	7月15日(土)～ 配布開始	各小中学校, 交通未来都市うつのみや オープンスクエア(ベルモール内)等	芳賀・宇都宮LRT開業記念事業 実行委員会	
	芳賀・宇都宮LRT開業記念 ステッカー(2種)	7月15日(土)～ 配布開始	交通未来都市うつのみや オープンスクエア(ベルモール内)等	芳賀・宇都宮LRT開業記念事業 実行委員会	
	芳賀・宇都宮LRT開業記念 うちわ	7月下旬～ 順次配布予定	交通未来都市うつのみや オープンスクエア(ベルモール内)等	芳賀・宇都宮LRT開業記念事業 実行委員会	
	LRTデザイン泉水・マイボト ル・スパークリング泉水	8月下旬～	宇都宮市役所職員生協 道の駅ろまんちっく村 等 ※開業記念イベントでも販売予定	宇都宮市上下水道局 経営企画課	●

※ 7月25日現在。随時追加予定。上記掲載イベント等については、今後各種変更の場合あり。

## 5 各種事業の進捗状況

開業記念ロゴマーク塗り絵をオープンスクエアで配布・掲示中！  
塗り絵や応援メッセージをオープンスクエアに持参すると記念グッズをプレゼント。



# 「令和5年度宇都宮市総合防災訓練」に ついて

行政経営部 危機管理課

## 大規模地震を想定した実践的な訓練を実施します！

災害発生時に迅速な対応ができるよう、地域主体の「初動対応訓練」や「避難所開設・運営訓練」のほか、災害時応援協定締結事業所との連携による電気自動車を活用した「外部給電訓練」など、地域の皆様や防災関係機関等と連携した「総合防災訓練」を実施し、地域防災力の強化と市民の防災意識の高揚を図っています。

当日は、救命訓練などの体験コーナーや防災に関する様々な展示をいたしますので、是非、ご来場ください。

### 1 訓練日時

令和5年8月5日（土） 9時00分～11時00分

※ 防災啓発展示コーナーは、11時30分まで見学可能

### 2 訓練会場

上河内中学校（中里町162）

### 3 訓練想定

本市中心部を震源とする最大震度6強の地震により、市内各所で家屋の倒壊、電気や水道などのライフライン被害が多数発生しているとの想定で訓練を実施する。



訓練プログラム（1 / 2）

番号	時間	種目	参加機関	訓練内容
①	9：00～ 9：02	自分の身を守る訓練	参加者全員 （会場の全員で実施）	姿勢を低くして，頭部を守るなど，身の安全を図る訓練
②	9：02～ 9：15	共助による初動対応訓練	自主防災組織，消防団	負傷者の救護，救出や119番通報を実施する訓練
③	9：15～ 9：25	災害対策本部訓練	宇都宮市	災害情報共有システムを活用した災害対策本部訓練
④	9：15～ 10：00	避難所開設・運営訓練	自主防災組織	地域住民主体で避難所の開設を行うほか，停電時を想定した非常用の発電機の取扱いなどを行う訓練
⑤	9：40～ 10：05	災害情報収集訓練	自衛隊， 県小型無人機振興協会	ヘリコプター，オートバイ，ドローンによる上空や地上からの情報収集・伝達訓練

訓練プログラム（2 / 2）

番号	時間	種目	参加機関	訓練内容
⑥	10:05～ 10:25	震災建物救出訓練	自衛隊，警察， 市消防局	倒壊した家屋に閉じ込められた要救助者を救出する訓練
⑦	10:25～ 10:45	災害ボランティアセンター訓練	宇都宮市社会福祉協議会	災害ボランティアセンター設置後のボランティア受付などの訓練
⑧	10:30～ 10:45	外部給電訓練	災害時応援協定事業所 （自動車関連企業） 宇都宮市	電気自動車を活用した給電訓練
⑨	10:35～ 10:45	応急給水訓練	管工事業協同組合， 市上下水道局	応急給水所を設置し，非常用飲料水袋等に給水する応急給水訓練
⑩	10:50～ 11:00	閉会式	参加全機関	

## 会場レイアウト



# 「イノベーションmiyaユース会議事業」の 実施結果について

子ども部 子ども政策課

## 本市の子どもたちが市政について市長に提言する 「イノベーションmiyaユース会議」を開催！

市内の小・中・高校生等に意見表明する機会を提供し、それらの意見を適切に反映することで、本市の施策・事業の充実を図ることを目的とした「イノベーションmiyaユース会議事業」を実施しました。

今年度は「(仮称)子どもを守る都市宣言」をテーマとし、宣言に盛り込むべき「キーワード」について、子どもたちから様々な提案をいただきました。今後、有識者や議会、パブリックコメントを通じた市民からの意見も踏まえながら、提案された意見を、令和6年3月制定予定の「(仮称)子どもを守る都市宣言」に反映してまいります。



意見交換の様子

Aグループがまとめたキーワード

- ・小さなことも認める
- ・子供の気持ちも考えて
- ・結果よりも努力を認める
- ・他人と比較しない
- ・一人一人の行動を認める
- ・子供の意見も取り入れて
- ・一人ひとりに合った指導を
- ・お互いに理由を聞いてほしい、教えてほしい
- ・否定ではなく話し合いを

キーワードの提言

会議開催日：7月1日(土)及び8日(土)

会議参加者との記念撮影



# 「イノベーションmiyaユース会議事業」の実施結果について

## 1 事業の流れ

アンケートにより広く子どもの意見を募るとともに、有志の子どもたちが参加する「イノベーションmiyaユース会議」において、直接、意見交換を行います。



## 2 今年度の実施内容

### (1) アンケートの実施

#### ア 対象者

- ① 市内に在住又は通学する小学校5年生から高校3年生
- ② 市内に在住又は通勤・通学する19歳以上の大人

イ 実施方法 … WEB回答式

ウ 実施期間 … 令和5年5月22日（月）～令和5年6月3日（土）まで

エ アンケートの結果（速報） … 参考のとおり

※ アンケート実施と併せてイノベーションmiyaユース会議の参加者も募集しました。

## (2) イノベーションmiyaユース会議の開催

**ア** 参加対象者 … 市内に在住又は通学する小学校5年生から高校3年生までの参加希望者

**イ** 参加者 … 18名

**ウ** テーマ … 「(仮称)子どもを守る都市宣言」について

**エ** 会議日程 … ① 令和5年7月1日(土) 10時～正午  
② 令和5年7月8日(土) 10時～16時

**オ** 会議の結果(子どもたちが提案した18のキーワード)

【参加者の内訳】

区分	参加人数
小学生	3名
中学生	12名
高校生	3名
計	18名

- ・ 小さなことも認める
- ・ 子供の気持ちも考えて
- ・ 結果よりも努力を認める
- ・ 他人と比較しない
- ・ 一人一人の行動を認める
- ・ 子供の意見も取り入れて
- ・ 一人ひとりに合った指導を
- ・ お互いに理由を聞いてほしい、教えてほしい
- ・ 否定ではなく話し合いを
- ・ 笑顔
- ・ 平等にしてよ!
- ・ 信頼関係
- ・ 優しさ
- ・ 話を聞いてほしい
- ・ 会話
- ・ 頑張ったことを認めてほしい
- ・ 伝え方
- ・ 褒める

※ 子どもたちから提案された意見は、有識者や議会、パブリックコメントを通じた市民からの意見も踏まえながら、令和6年3月制定予定の「(仮称)子どもを守る都市宣言」に反映していきます。

# 「子どもの権利等に関するアンケート調査」の結果について

「子どもの権利」等について、子どもと大人のそれぞれに対するアンケート調査を実施し、子ども2,565人、大人2,147人から回答を得た。

## 1 アンケート調査の概要

### (1) 対象者

**ア** 市内に在住又は通学する小学校5年生から高校3年生

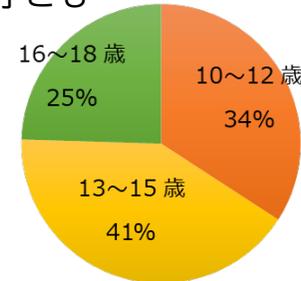
**イ** 市内に在住又は通勤・通学する19歳以上の大人

### (2) 実施方法 WEB回答式

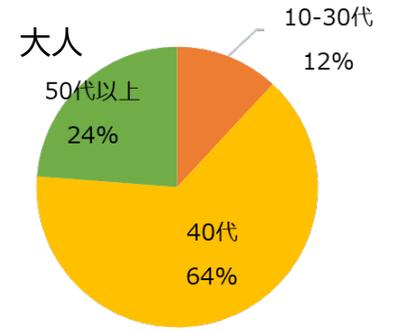
### (3) 実施期間 令和5年5月22日(月)～6月3日(土)

## 2 回答者の属性等

子ども



大人



## 3 主な回答結果

あなたがあなたの周りの大人にしてほしいことは何ですか。 ※複数回答可(3つまで)

### ① 自分のよいところやがんばったことを認めてほしい

② 自分の意見を聴いてほしい

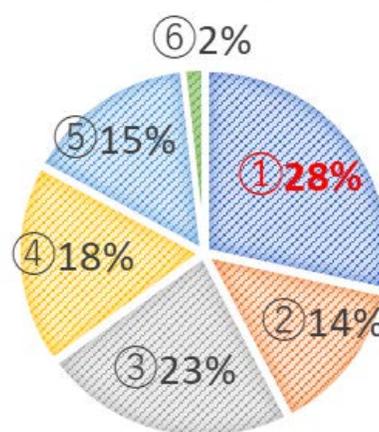
③ 困ったときに助けてほしい

④ あまり口出しせず、見守っていてほしい

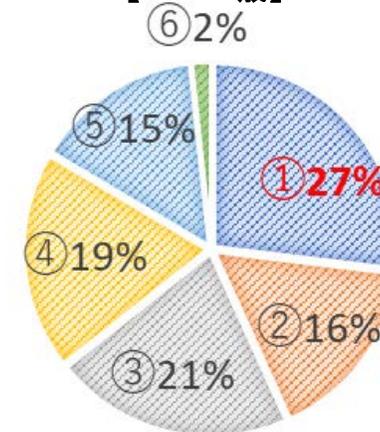
⑤ 尊敬できる人でいてほしい

⑥ その他

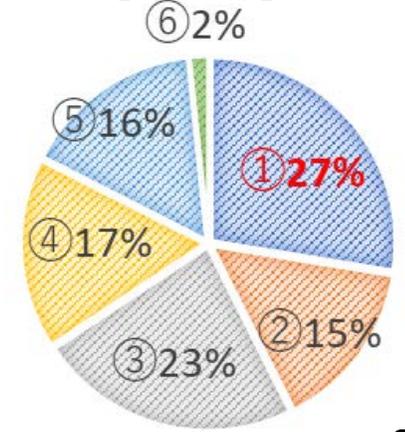
【10-12歳】



【13-15歳】



【16-18歳】



# 東京都内のオープンイノベーションオフィス 「SENQ（センク）」の パブリックパートナーの就任について

経済部 産業政策課

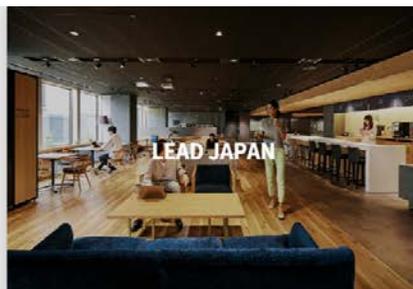
## オープンイノベーションオフィス「SENQ」のパブリックパートナーに就任！

東京圏での更なるビジネスマッチングや人・企業の誘致に向け、本市は、東京都内6拠点を展開されているコワーキングスペース「SENQ」のパブリックパートナーに就任いたしました。

「SENQ」は、東京都内の青山に2拠点、京橋、霞が関、六本木、目黒にそれぞれ1拠点を設置し、拠点ごとに「官民連携」、「食」、「アート・ファッション」など異なるテーマを設定しており、今後、各拠点の入居者や大手企業などの民間パートナー等との交流を通じて東京圏での幅広いネットワークを構築してまいります。



SENQ 京橋 >



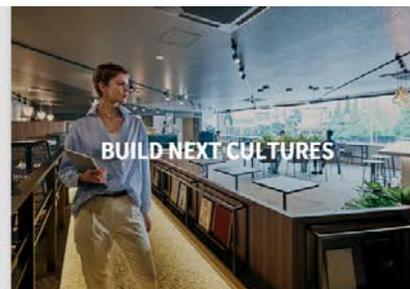
SENQ 霞が関 >



SENQ 六本木 >



SENQ 青山 >



SENQ 青山並木通り >



SENQ 目黒 >

## 1 「SENQ」の概要

- 中央日本土地建物株式会社が平成29年2月から、東京都内6拠点（京橋，青山，霞が関，六本木，目黒）で展開するコワーキングスペース
- ワークプレイス機能に加え，ビジネスマッチング機能、インキュベーション機能を備えたオープンイノベーションオフィスとして設置しており，現在，200社以上の会員が入居
- 入居者との協業や新たなビジネスの創出を促進するため，大手企業，金融機関等の「民間パートナー」や官公庁，地方自治体等の「パブリックパートナー」が支援企業・団体として参画
- 「官民連携」，「食」，「アート・ファッション」など拠点ごとに異なるテーマを設定しており，多様なコミュニティを形成



コワーキングエリア



自治体連携イベント



マッチングイベント

## 2 パブリックパートナーの概要

自治体との協業を希望する入居者の相談支援，当施設を活用したイベントの共同開催，各自治体内のインキュベーション施設との連携などを実施

### パブリックパートナー

自治体では現在，茨城県，鹿児島県，大分県，浜松市，京都市，堺市，日南市・日向市・新富町（宮崎県），鯖江市（福井県），岡山市，札幌市，がパブリックパートナーとして就任，自治体以外では経産省やJAXAが就任



#### 事業支援

資金調達  
アクセラレータープログラム



#### 経営支援

経営戦略、メディア戦略・ブランディング、法務・人事



#### マッチング

企業新事業部、パブリック、  
フード・ヘルス・ファッション

### 民間・大学 パートナー

民間では，現在24社・団体がパートナーに就任。ベンチャー企業との協業に積極的な大手企業やその投資部門，都市銀行やベンチャーキャピタル等の金融系，フリーランス支援団体，大手ベンチャー企業に加えて，大学等アカデミックな団体も就任している。

## 3 パブリックパートナーの就任について

### (1) パブリックパートナー就任の狙い

官民連携，食，アート・ファッションなど拠点ごとの多様なコミュニティでの交流や民間パートナーとして参画する大手企業等との関係を構築

### (2) パブリックパートナーの役割

- ・ 入居者からの協業依頼についての相談対応
- ・ 定期的な施設訪問及び入居者との交流

### (3) パブリックパートナー就任のメリット

- ・ パブリックパートナーは全拠点のコーワーキングスペース利用可能（利用条件あり）
- ・ 自治体が行う魅力発信イベントや，自治体内の企業等と連携したPRイベントを開催することが可能
- ・ 入居者等との東京圏での幅広いネットワーク構築

### (4) 就任期間

令和5年7月25日（就任承諾日）～令和6年3月31日

※ ただし，双方から就任期間終了の申入れがない場合は1年ごとの自動更新

# MICEプロモーション動画について

経済部 都市魅力創造課

# MICEプロモーション動画について

## MICE主催者に向けたプロモーション動画が完成！

※ MICEとは・・・Meeting, Incentivetravel, Convention, Exhibition/Eventの頭文字で多くの集客や交流が見込まれるビジネスイベントの総称

MICEを主催する方に、宇都宮市を開催地として選んでいただけるよう、アクセス性の良さや魅力ある観光資源など、本市の強みを分かりやすく伝えるプロモーション動画を作成いたしました。この動画は、学会等の主催者への誘致活動や、デジタルサイネージをはじめ、市内各所で放映などにより、本市におけるMICE誘致の取組に活用してまいります。

### 1 動画構成

#### アクセス

東京から <small>東北新幹線で約</small>	<b>48分</b>
仙台から <small>東北新幹線で約</small>	<b>65分</b>
羽田空港から <small>リムジンバスで約</small>	<b>160分</b>
成田空港から <small>リムジンバスで約</small>	<b>150分</b>



開催地としての  
アクセス性のPR

#### まちづくり



先進的な  
まちづくりの紹介

#### MICE施設



市内コンベンション  
施設の紹介

#### 補助制度

国内コンベンション  
開催補助金

最大 **300** 万円

充実した主催者向け  
補助制度の紹介

#### 観光資源



豊富な市内ユニーク  
ベニュー等の紹介

#### メッセージ



佐藤市長による主催者  
に向けた歓迎メッセージ

# MICEプロモーション動画について

## 2 動画概要

### (1) タイトル

「U t s u n o m i y a L i g h t s U p」

### (2) 活用例

- ・ M I C E 主催者等への訪問活動(300件程度)や商談会等の誘致活動
- ・ 宇都宮M I C E ネットワーク (※) に所属する関係団体等による活用
  - ※M I C E 推進に向けた産官学金による連携組織
- ・ 市内デジタルサイネージ等での放映 など

- ・ 多様な魅力を持つ新しい宇都宮が始まっていく様子を点灯していくスポットライトに見立てている
- ・ 今ある多様な資源をさらに光らせ、輝く様子を表現
- ・ M I C E で宇都宮市を訪れた人々を笑顔にする

### <動画活用のイメージ>

動画を活用したMICE誘致の強化

MICE開催効果の拡大

MICE開催件数の増加



#### ※ MICE開催効果

- ・ ビジネス・イノベーション機会の創出
- ・ 地域への経済波及効果
- ・ 都市のブランドイメージの向上

### (3) スケジュール

令和5年7月26日 (水)

MICE専用HPにて公開

以降、主催者等への訪問活動や商談会の誘致活動等で随時活用

令和5年8月1日 (火)

市内デジタルサイネージ等での放映開始

# 「スパークリング泉水」について

上下水道局 経営企画課

数量限定！

## 宇都宮のおいしい水道水で作った炭酸水「スパークリング泉水」が登場！

本市では、「水道水のおいしいまち宇都宮」をPRするため、本市の水道水を使用したペットボトル飲用水「泉水」の作成や、宇都宮市移住定住相談窓口「miya come（ミヤカム）」における泉水の試飲体験などを行っております。

この度「泉水」のモンドセレクション金賞受賞や、LRTの開業を契機ととらえ、さらに水道水への関心を高めていただくため、LRT開業を記念したオリジナルデザインラベルの「スパークリング泉水」（炭酸水）を作成しました。

おいしい水道水を使用した炭酸水をぜひ味わってください。



### 【特徴】

- ・ LRT開業を記念したオリジナルデザインラベル
- ・ スッキリとした味わいの強炭酸
- ・ 飲みやすい330ml

# 「スパークリング泉水」について

## 1 販売について

### (1) 販売店舗

- ・ 宇都宮市役所職員生協
- ・ 道の駅ろまんちっく村
- ・ 宇都宮動物園内キリンカフェ

### (2) 販売時期

8月26日（土）～

（数量限定，なくなり次第終了）

## 2 イベントでの活用について

- ・ 宇都宮BARフェス2023

開催日：8月20日（日）15：00～20：00

場 所：オリオンスクエア

内 容：「スパークリング泉水」を使用したカクテルの販売

主 催：宇都宮カクテル倶楽部

- ・ LRT開業記念イベント

開催日：8月26日（土）

場 所：駅東口周辺

内 容：「スパークリング泉水」の販売

LRTデザインの「泉水」及びマイボトルの販売



▲LRTデザインの泉水



▲LRTデザインのマイボトル

## 【参考】宇都宮市移住定住相談窓口におけるPRについて

宇都宮市移住定住相談窓口「miya come（ミヤカム）」にご来場された相談者の方々に、「水道水のおいしいまち宇都宮」を広くPRする，本市の水道水を使用した「泉水」の試飲体験を7月より開始しました。

### 【ミヤカムにおけるPRの様子】



ミヤカムでは、  
ライトキューブ宇都宮  
2階に設置されている  
給水スポット「宮の泉」  
への案内もしています！